

授業でも



家庭でも

活用できる! はじめてのJamboard



お問い合わせ

株式会社 サテライトオフィス

TEL 050-5835-0396

FAX 050-6861-2893

<https://www.sateraito.jp>

〒135-0016 東京都江東区東陽4-3-1 東陽町信栄ビル4階

株式会社 ネクストセット

TEL 050-5835-1092



<https://www.nextset.co.jp>

このカタログに記載された情報は、2023年8月現在のものです。仕様は予告なしに変更することがあります。
Copyright(C)2023 Sateraito Office, inc. All rights reserved. Sateraito Office、サテライト オフィスは、株式会社サテライトオフィスの名称、商標または登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

CONTENTS

第1章

Jamboard とは? 1

1-1 本書で作成するJam 5

1-2 Jamboardの画面構成(Web版) 7

1-3 Jamboardの画面構成(Android版) 9

第2章

Jamboard の基本操作

2-1 新しいJamを作成しよう 11

2-2 Jamに名前を付けよう 13

2-3 線を引こう 15

2-4 消しゴムで線を消す 17

コラム Android版Jamboardの便利な図形描画機能 18

2-5 選択ツールで文字や図形を選択する 19

2-6 付箋を貼ろう 21

2-7 画像を検索して貼り付けよう 25

2-8 カメラで撮影した画像を貼り付けよう 29

2-9 図形を作成しよう 31

2-10 テキストボックスを作成しよう 33

2-11 レーザーポインタを活用しよう 35

第3章

フレームを活用する

4-1 フレームを追加しよう 36

4-2 フレームの背景を設定しよう 39

4-3 フレームを消去/削除しよう 41

第4章

Jamboard の共有と便利な機能

4-1 Jamを共有しよう 43

4-2 すべてのJamを1フレーム1ページのPDFファイルにしてダウンロードしよう 45

4-3 現在のフレームを画像として保存しよう 47

4-4 現在のJamを削除しよう 49

4-5 現在のJamをコピーしよう 51

コラム Jamboardとデジタルホワイトボードの活用 52

Jamboardは自分専用の黒板アプリ

教室に必ずあるものと思ったら……そう、黒板です。教室のいちばん前にある大きな黒板は、授業はもちろん、朝礼やクラスルーム、休み時間などにも活用されているでしょう。

この黒板でできることを、生徒一人一人のChromebookでできるようにしたアプリが、Googleが開発した「Jamboard(ジャムボード)」です。Jamboardを使うと、黒板と同じように自由に文字や絵を描くことができます。他の人を招待して、いっしょに文字や絵を描くこともできます。

Chromebookと接続できる大きいディスプレイがあれば、接続して大きい画面で表示することもできます。そのディスプレイがJamboardに対応していれば、ディスプレイ上で文字や絵を直接描くこともできます。

このように、Jamboardとは生徒一人一人が自由に使える「自分専用の黒板のようなアプリ」なのです。

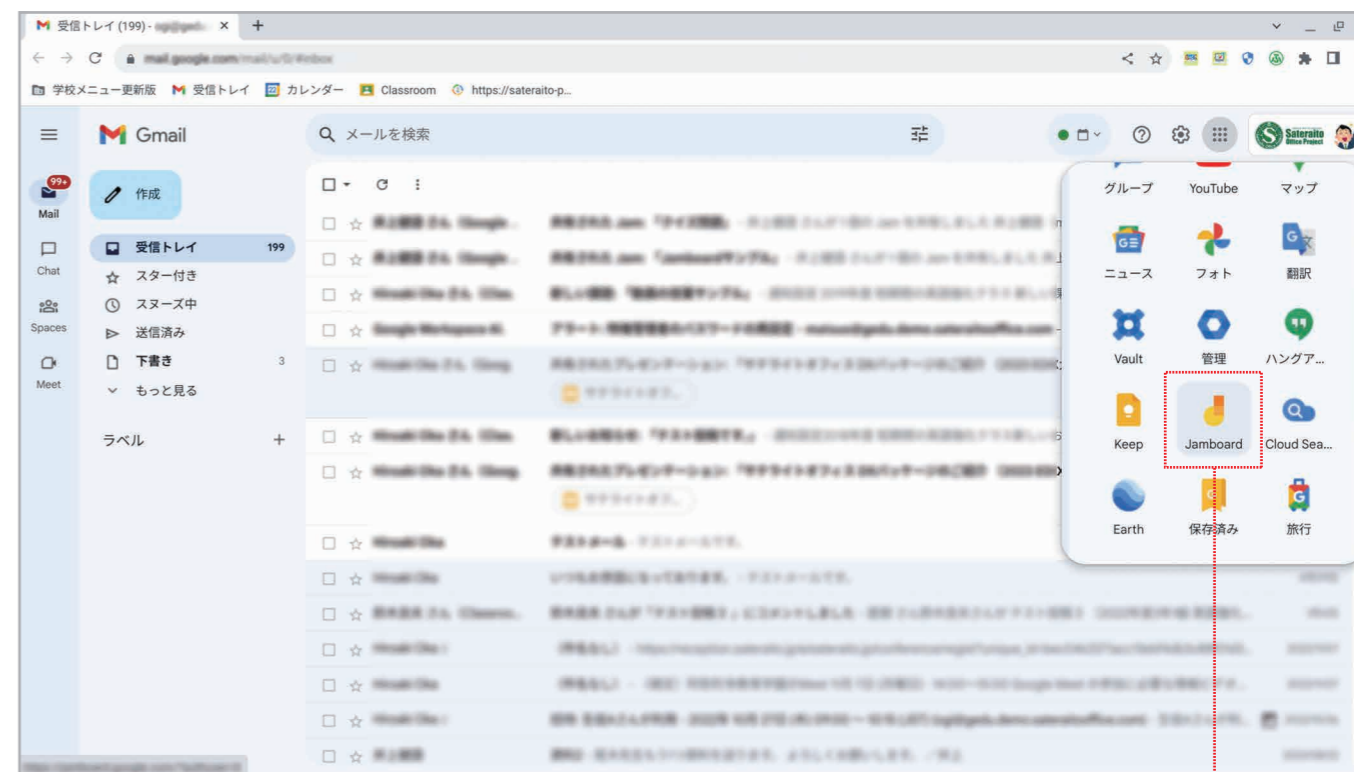


Jamboardには2つの種類がある

Chromebookで利用できるJamboardは、次の2種類があります。



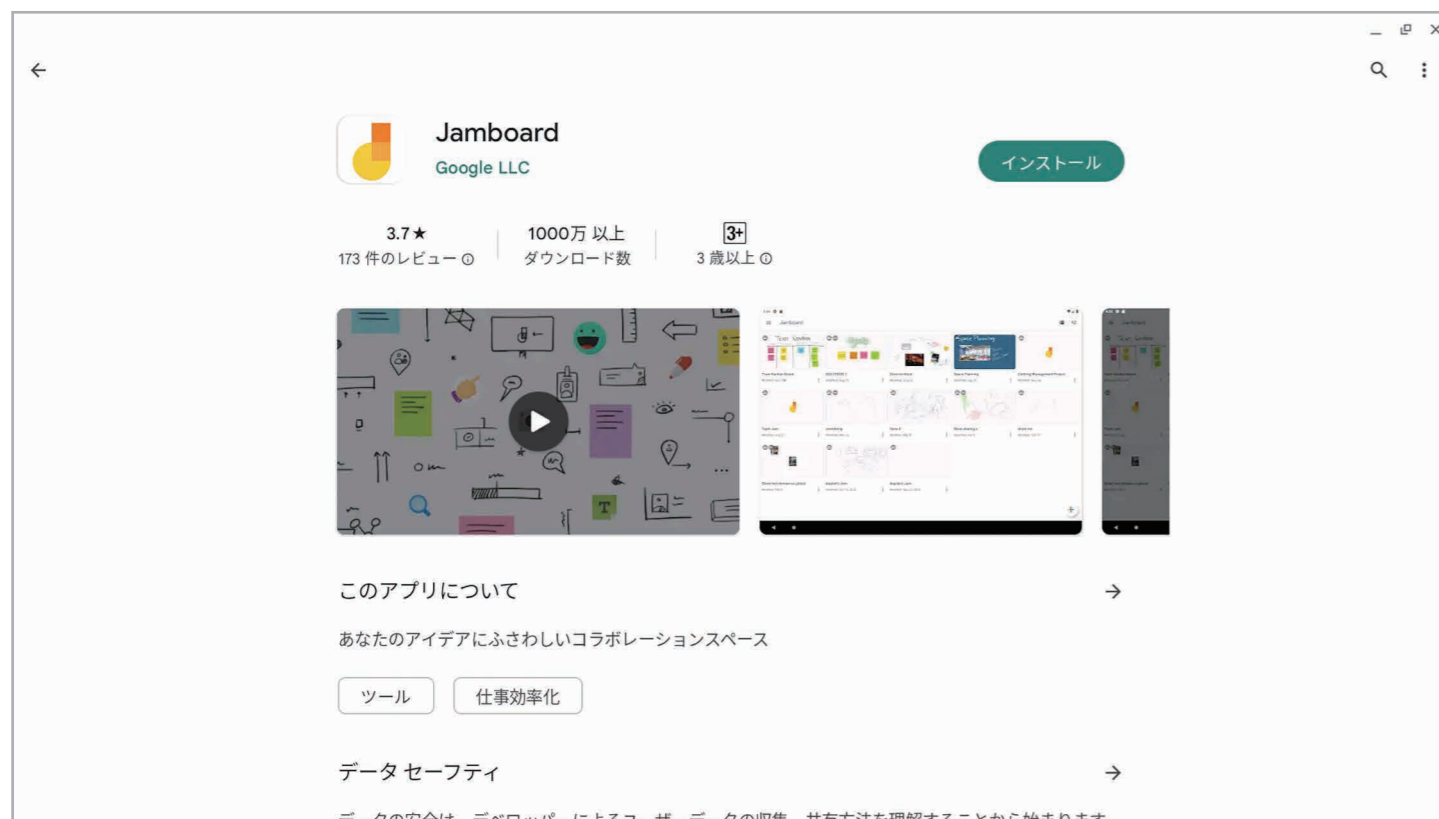
Web版のJamboardは、WebブラウザのGoogle Chrome(以下、Chrome)で利用できるJamboardです。Chromeを起動して右上の[Googleアプリ]ボタンをクリックすると、利用できるアプリが表示されます。そこにある「Jamboard」を選択すると、Web版のJamboardが起動します。



右上の[Googleアプリ]ボタンをクリックすると、メニューに「Jamboard」があります。選択するとWeb版のJamboardが起動します。

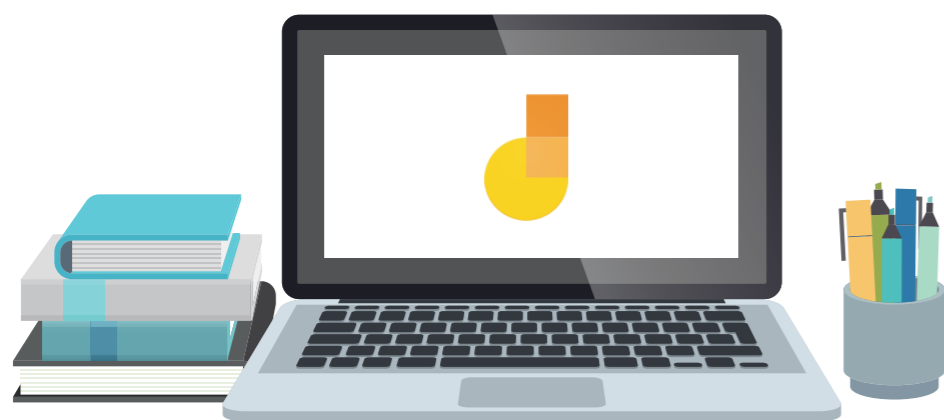


Android版の**Jamboard**は、Android対応のスマートフォンやタブレットで利用できるアプリです。ChromebookでAndroidアプリが利用可能であれば、このAndroid版の**Jamboard**を利用することができます。利用する場合は、「**Playストア**」で**Jamboard**を検索してインストールしてください。



Android版の**Jamboard**はPlayストアからインストールして利用します。

ただし、ChromebookでAndroidアプリが利用できるかどうかは学校によって異なります。一方、Web版の**Jamboard**であれば、すべての学校で利用できます。そこで本書では、Web版の**Jamboard**を中心に使い方を紹介します（Android版の**Jamboard**についても、適宜、補足します）。



Jamboardに対応したデジタルホワイトボード

グーグルでは、Jamboardに対応した専用のホワイトボード製品も発売しています。これは、タッチ操作に対応した大型のディスプレイにJamboardのアプリを組み込んだ製品で、専用のペンを使って画面上に自由に文字や線を描くことができます。

また、Chromebookと接続することで、特定の生徒のJamboardの画面を大きく表示して発表などに活用したり、複数の生徒で同時に画面に書き込んで共同作業したりできます。

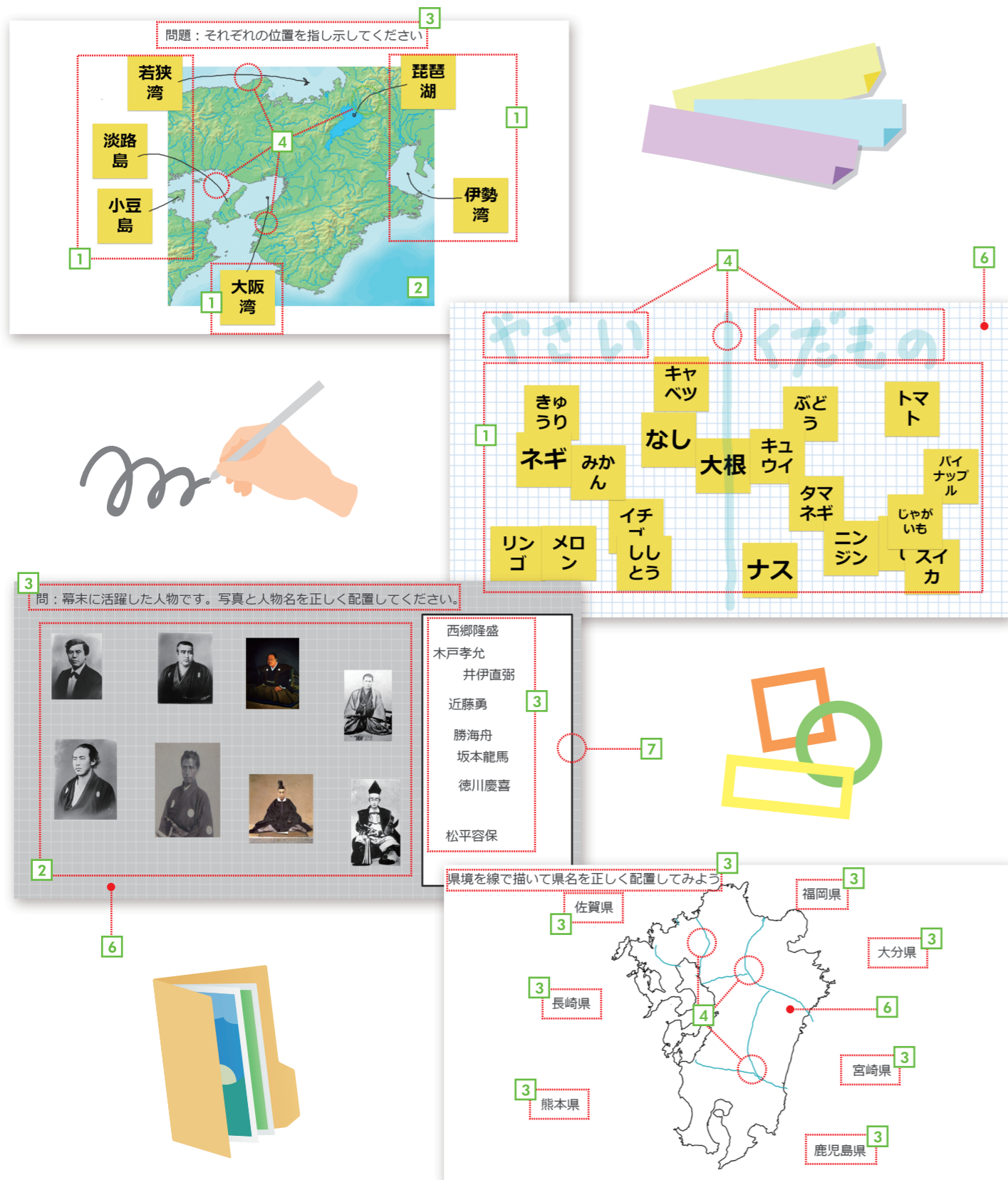


Jamboardアプリが組み込まれているデジタルホワイトボード製品 (Series One Board 65)

注意 最新のJamboardでは、画面のデザイン、機能が本書の内容と異なる場合があります。

1-1 本書で作成するJam

Jamboardでは、画面上に線や図形、画像、付箋、文字などを自由に配置できます。本書では、次のようなJamを作るのに必要な機能・操作方法を説明します。



① 付箋(21ページ)

付箋を貼ることができます。付箋には文字を入力できて、色も選択できます。付箋はJam上を自由に動かせます。

② 画像(25ページ)

画像を貼り付けられます。GoogleドライブやChromebookに保存してある画像だけでなく、インターネットで検索した画像も貼り付けられます。また、Chromebookに搭載されているカメラで撮影した画像も貼り付けられます。

③ テキストボックス(33ページ)

文字を貼り付けるときはテキストボックスを利用します。

④ 線(15ページ)

マウスやタッチペンを使って自由に線を引くことができます。線の種類と色も選択できます。

⑤ フレーム(36ページ)

Jamboardのファイルのことを「Jam(ジャム)」と呼びます。1つのJamには複数のフレームを用意することができます。フレームは1枚の白紙のページ(スライド)のことです。

⑥ フレームの背景(39ページ)

フレームには格子上の模様や色などの背景を設定できます。背景に画像を表示することもできます。

⑦ 図形(31ページ)

円や四角形などの図形を作成できます。

⑧ Jamの共有(43ページ)

他のユーザーとJamを共有し、協力しながら作業することができます。

⑨ PDFや画像として保存(45、47ページ)

作ったJamをPDFファイルや画像ファイルに変換し、ダウンロードすることができます。

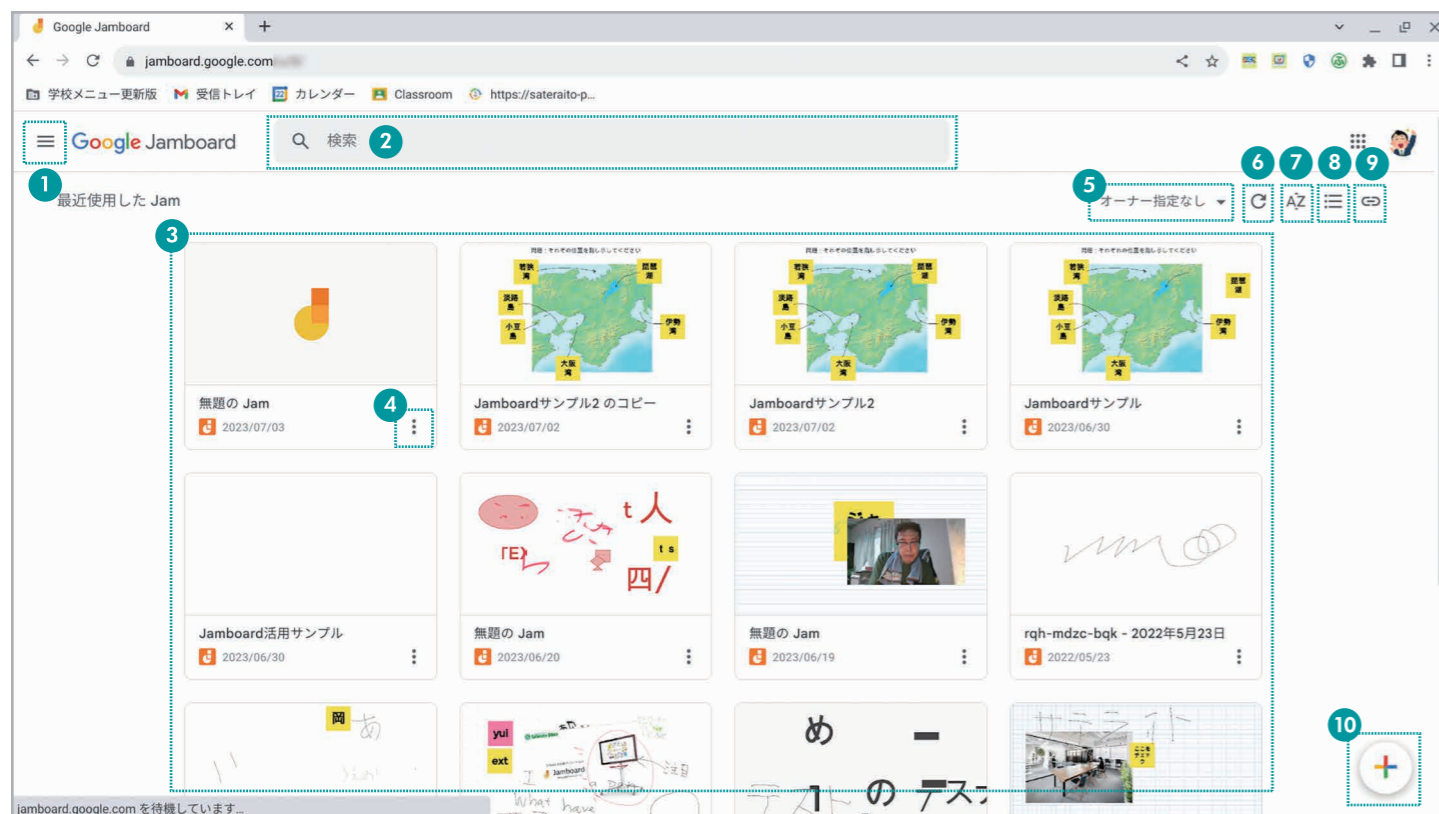
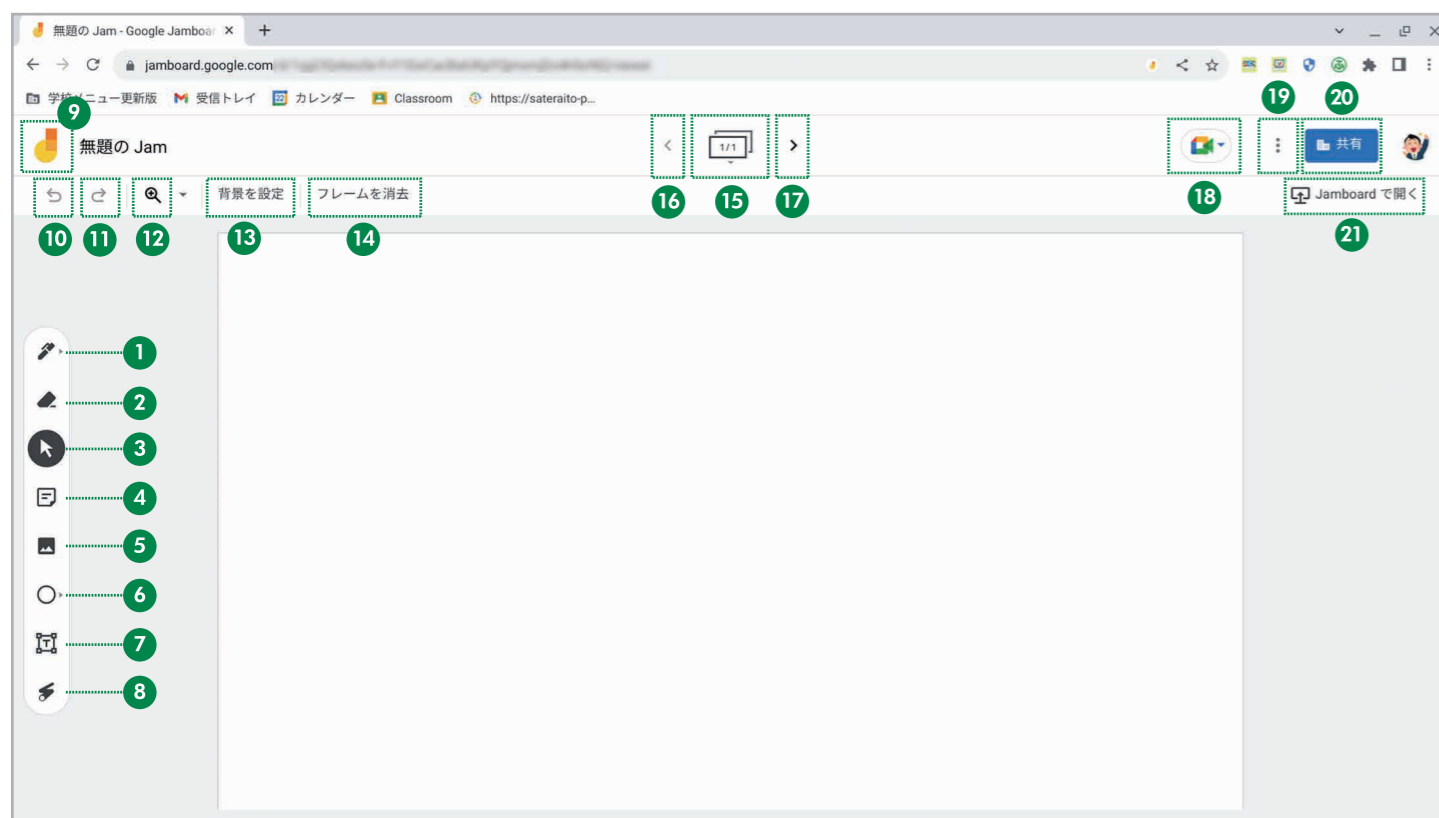
⑩ デジタルホワイトボードとの接続(52ページ)

Jamboardに対応したデジタルホワイトボード製品とChromebookを接続し、Jamを表示して作業することができます。

1-2 Jamboardの画面構成 (Web版)



ここでは、Web版のJamboardの画面構成を説明します。



Jamboardの編集画面

- | | |
|-----------------|---|
| 1 ペン | 線を引きます。線の種類/色を設定できます。 |
| 2 消去 | 線を消します。 |
| 3 選択 | テキストボックスや付箋、図形を選択します。 |
| 4 付箋 | 付箋を貼り付けます。 |
| 5 画像を追加 | 画像を貼り付けます。 |
| 6 図形 | 図形を作成します。図形の種類を選択できます。 |
| 7 テキストボックス | 文字を貼り付けます。 |
| 8 レーザー | 特定の箇所を指し示すレーザーポインタを表示します。 |
| 9 Jamboardホーム | Jamboardのホーム画面に切り替えます。 |
| 10 元に戻す | 直前の操作を取り消して元に戻します。 |
| 11 やり直し | 元に戻した操作をやり直します。 |
| 12 ズーム | 表示倍率を変更します。 |
| 13 背景を設定 | フレームの背景に色や模様、画像を表示します。 |
| 14 フレームを消去 | フレームを白紙に戻します。 |
| 15 フレームバーを展開 | フレームバーを展開してフレームのサムネイルを表示します。 |
| 16 フレームの切り替え | 左のフレームに切り替えます。 |
| 17 フレームの切り替え/作成 | 右のフレームに切り替えます。右端のフレームのときクリックすると新しいフレームを作成します。 |
| 18 Google Meet | ビデオ会議システムのGoogle Meetを起動します。 |
| 19 その他の操作 | その他の操作のメニューを表示します。 |
| 20 共有 | Jamを他のユーザーと共有します。 |
| 21 Jamboardで開く | Jamboardに対応したデジタルホワイトボードに接続してJamを表示します。 |

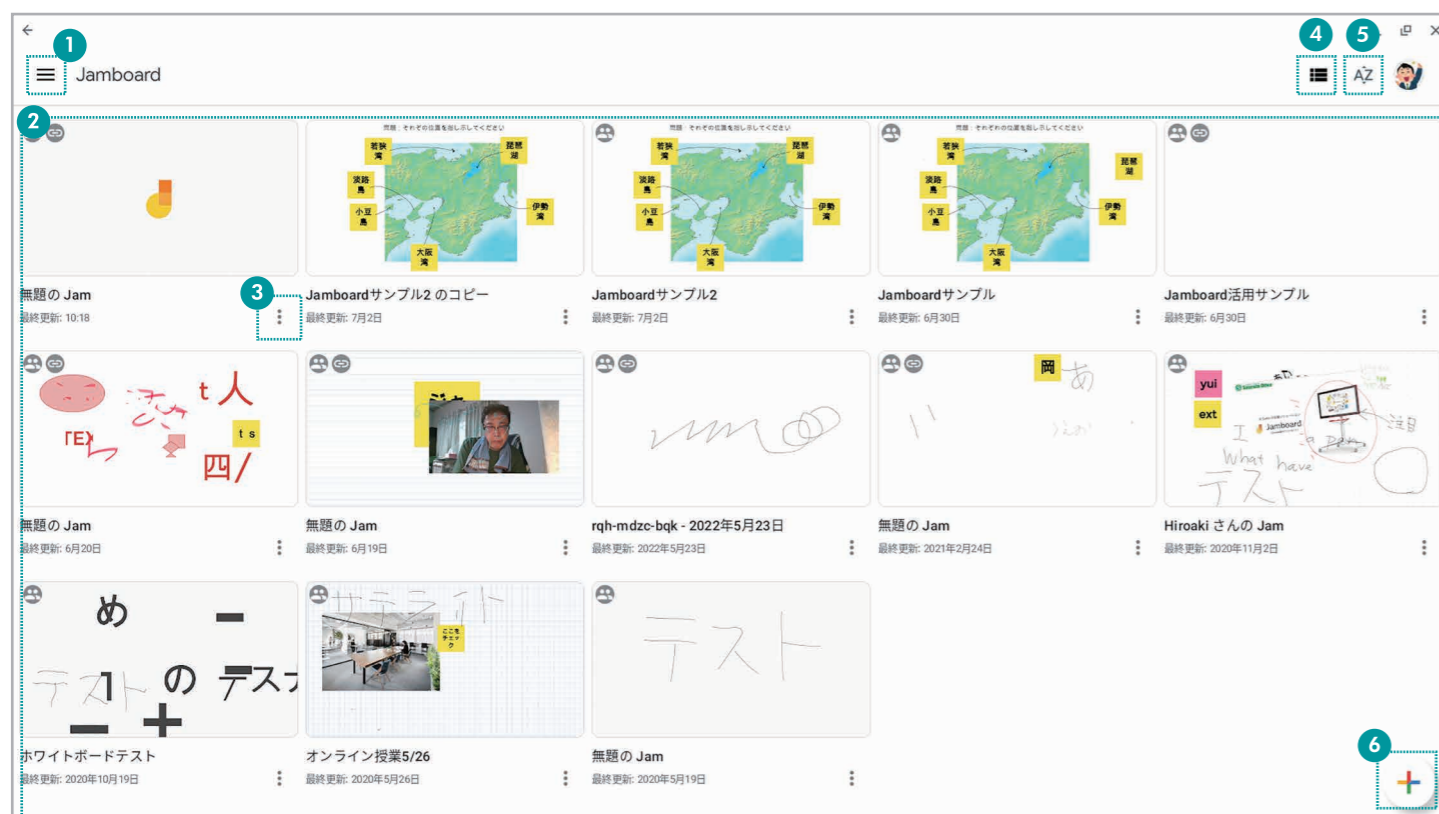
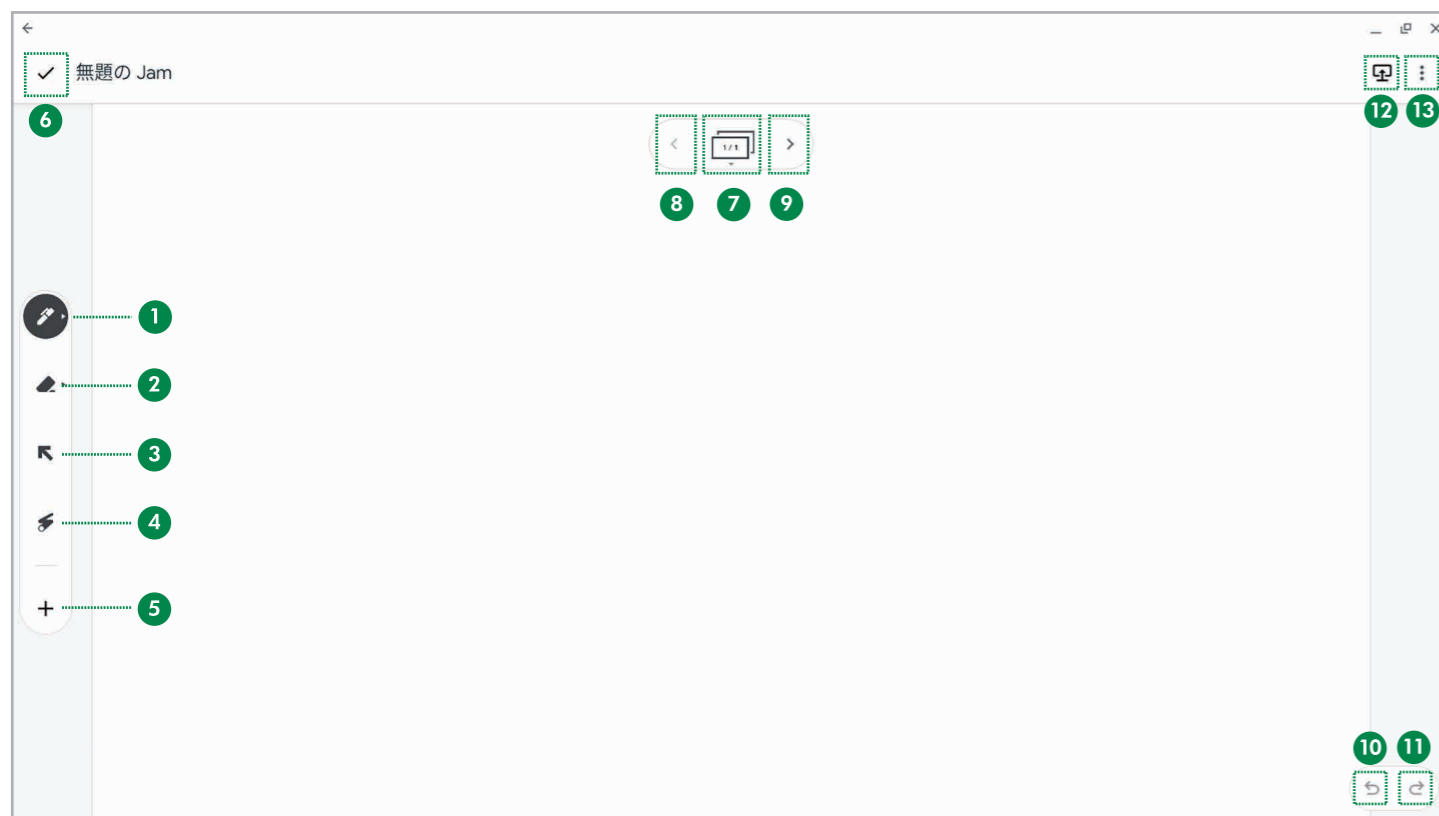
Jamboardのホーム画面

- | | |
|-------------|---|
| 1 メインメニュー | Jamboardのメインメニューを表示します。 |
| 2 検索 | Jamを検索します |
| 3 Jamの一覧 | Jamを一覧表示します。クリックすると編集画面に切り替わります。 |
| 4 その他の操作 | 各Jamの名前変更/PDF形式でダウンロード/削除を実行するメニューを開きます。 |
| 5 オーナーによる表示 | オーナー指定なし/自分がオーナー/自分以外がオーナーのJamを表示します。 |
| 6 更新 | 最新のJamに更新します。 |
| 7 並べ替え | Jamを最終更新日やタイトルの順番に並べ替えます。 |
| 8 表示形式 | グリッド表示/行表示を切り替えます。 |
| 9 Jamを開く | 「Jamコード」というコードを指定してJamを開きます。デジタルホワイトボード製品のJamを表示するときに必要になる操作です。 |
| 10 新しいJam | 新しいJamを作成します。 |

1-3 Jamboardの画面構成 (Android版)



ここでは、Android版のJamboardの画面構成を説明します。なお、Android版Jamboardでは、Jamを選択したあと、右下の鉛筆のマークをクリックすると編集画面に切り替わります。



Jamboardの編集画面

- | | |
|----------------|--|
| 1 ペン | 線を引きます。線の種類/色を設定できます。手書きの文字や図形、イラストを自動的にきれいにする機能も用意されています。 |
| 2 消去 | 線を消します。フレームを消去する機能も用意されています。 |
| 3 選択 | テキストボックスや付箋、図形を選択します。ドラッグした範囲に含まれる線を選択することもできます。 |
| 4 レーザー | 特定の箇所を指し示すレーザーポインタを表示します。 |
| 5 挿入 | 付箋や画像を挿入するメニューを表示します。 |
| 6 完了 | Jamの編集を完了してホーム画面に切り替えます。 |
| 7 フレームバーを展開 | フレームバーを展開してフレームのサムネイルを表示します。 |
| 8 フレームの切り替え | 左のフレームに切り替えます。 |
| 9 フレームの切り替え/作成 | 右のフレームに切り替えます。右端のフレームのときクリックすると新しいフレームを作成します。 |
| 10 元に戻す | 直前の操作を取り消して元に戻します。 |
| 11 やり直し | 元に戻した操作をやり直します。 |
| 12 Jamboardで開く | Jamboard対応のデジタルホワイトボード製品に接続して、現在のJamの内容を表示します。 |
| 13 その他のオプション | Jamの共有や削除、名前変更などを実行できるメニューを表示します。 |



左側のメニューで5 [+](挿入)をクリックすると表示されるメニューです。付箋や画像、ステッカーを貼り付けることができます。

Jamboardのホーム画面

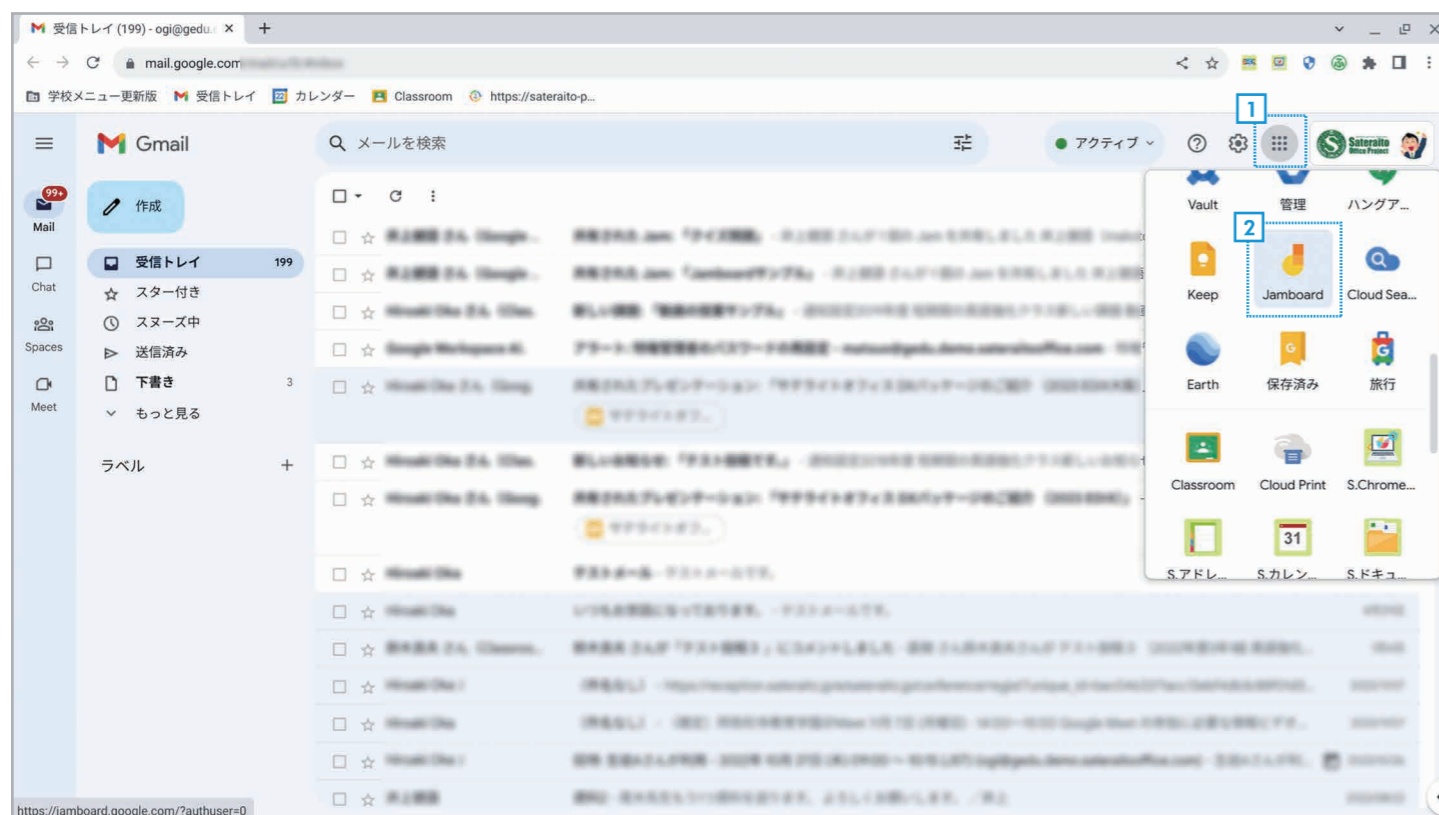
- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 1 メインメニュー | Jamboardのメインメニューを開きます。 |
| 2 Jamの一覧 | Jamを一覧表示します。クリックすると編集画面に切り替わります。 |
| 3 その他のオプション | 各Jamの名前変更や共有などを実行するメニューを開きます。 |
| 4 表示形式 | リスト表示/フィルムストリップ表示/ギャラリー表示を切り替えます。 |
| 5 並べ替え | Jamを最終更新日やタイトルの順番に並べ替えます。 |
| 6 新しいJam | 新しいJamを作成します。 |

Jamboardは、マニュアルを読まなくても使える簡単なアプリです。ただし、基本的な機能や使い方を覚えておくと、より便利に活用できるでしょう。なお、説明はWeb版のJamboardを前提にしています。Android版のJamboardについては、適宜、HINTで補足します。

2-1 新しいJamを作成しよう

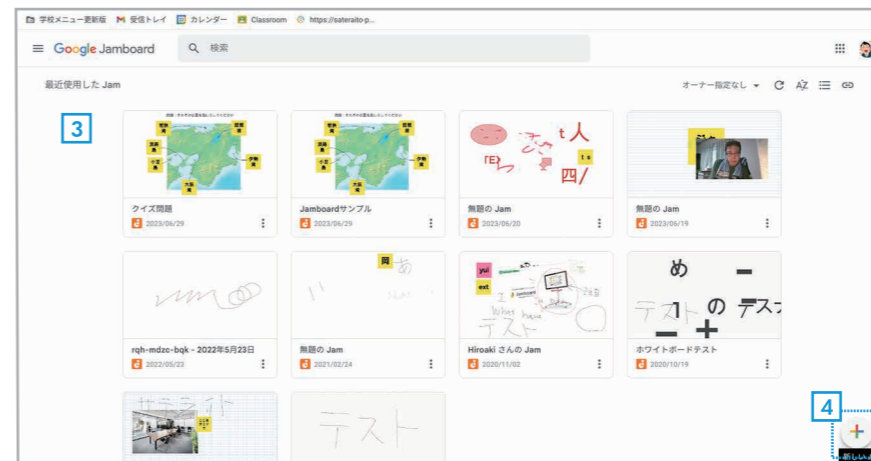
Jamboardでは、作るものを「Jam(ジャム)」と呼びます。これは、Googleドキュメントなどの「ファイル」と同じです。ここでは、Jamboardを起動して新しいJamを作る方法を説明します。

手順 Jamboardを起動して新しいJamを作る



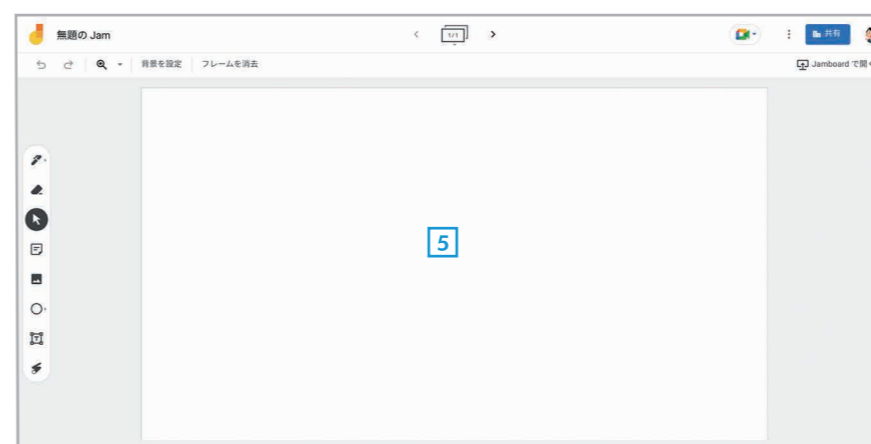
1 Google Chromeを起動したら、☰ [Googleアプリ] ボタンをクリックしてメニューを開きます。

2 🍌 [Jamboard] を選択します。



3 Jamboardのホーム画面が表示されます。

4 右下の[新しいJam]をクリックします。



5 新しいJamが作成されます。



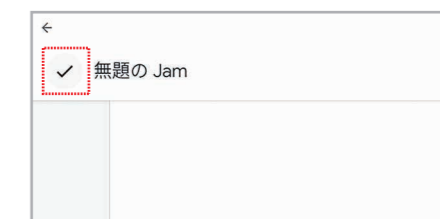
Jamboard のホーム画面に戻る

Jamboardのホーム画面に戻るには、左上のJamboardのアイコンをクリックしてください。



Android 版 Jamboard での操作

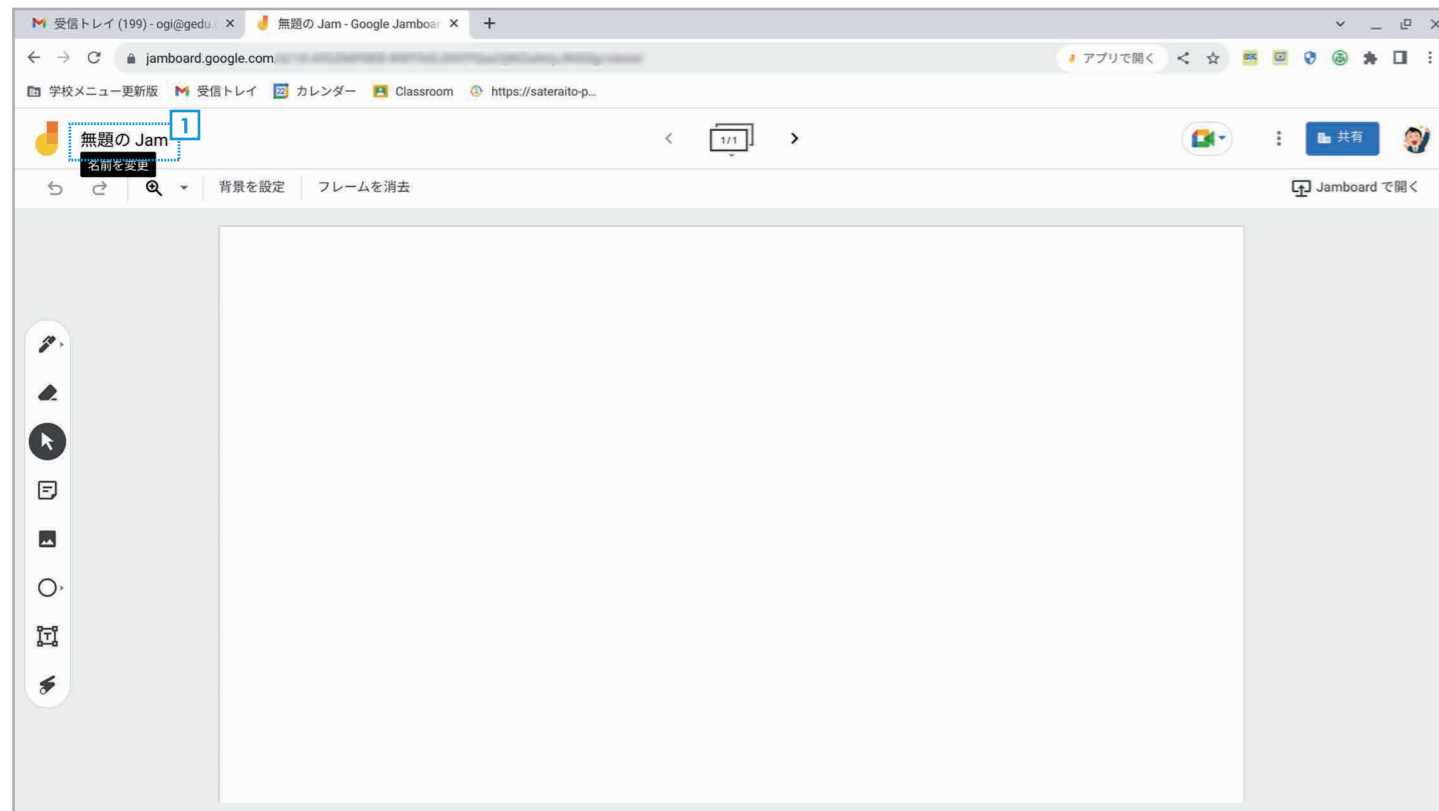
Android版Jamboardでホーム画面に戻るには、左上の[完了]をクリックしてください。



2-2 Jamに名前を付けよう

新しく作ったJamの名前は、最初は「無題のJam」となっています。この名前は自由に変更することができます。ここでは、その方法を説明します。なお、Jamの名前はファイル名と同じ意味です。

手順 新しいJamに名前を付ける

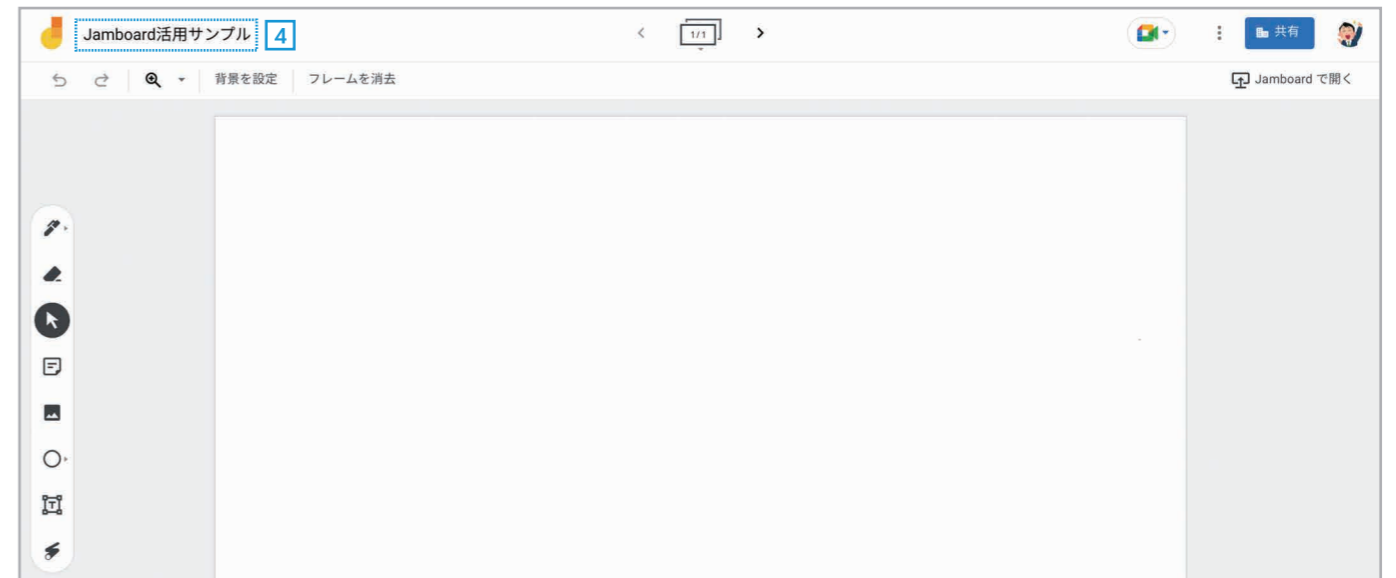


1 新しいJamを作ったら、左上の「無題のJam」をクリックします。



2 名前を設定する画面が表示されるので、新しい名前を入力します。

3 [OK] をクリックします。



4 Jamの名前が設定されます。これで準備完了です。



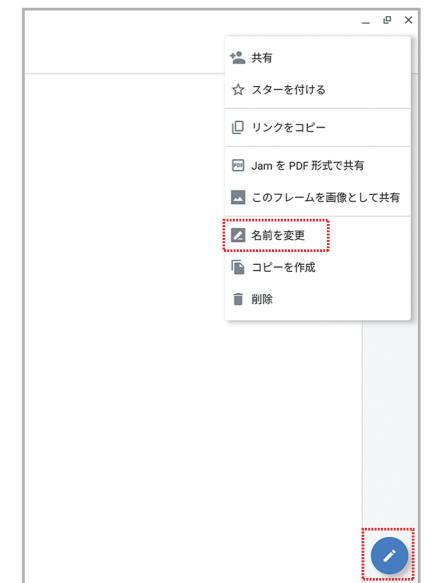
Jamboard のホーム画面の使い方

Jamboardのホーム画面では、作成中・作成済のJamが一覧表示されます。クリックすると、編集画面に切り替わります。また、各Jamの右下のボタンをクリックするとメニューが開き、名前の変更、PDF形式でのダウンロード、削除ができます。



Android版Jamboardでの操作

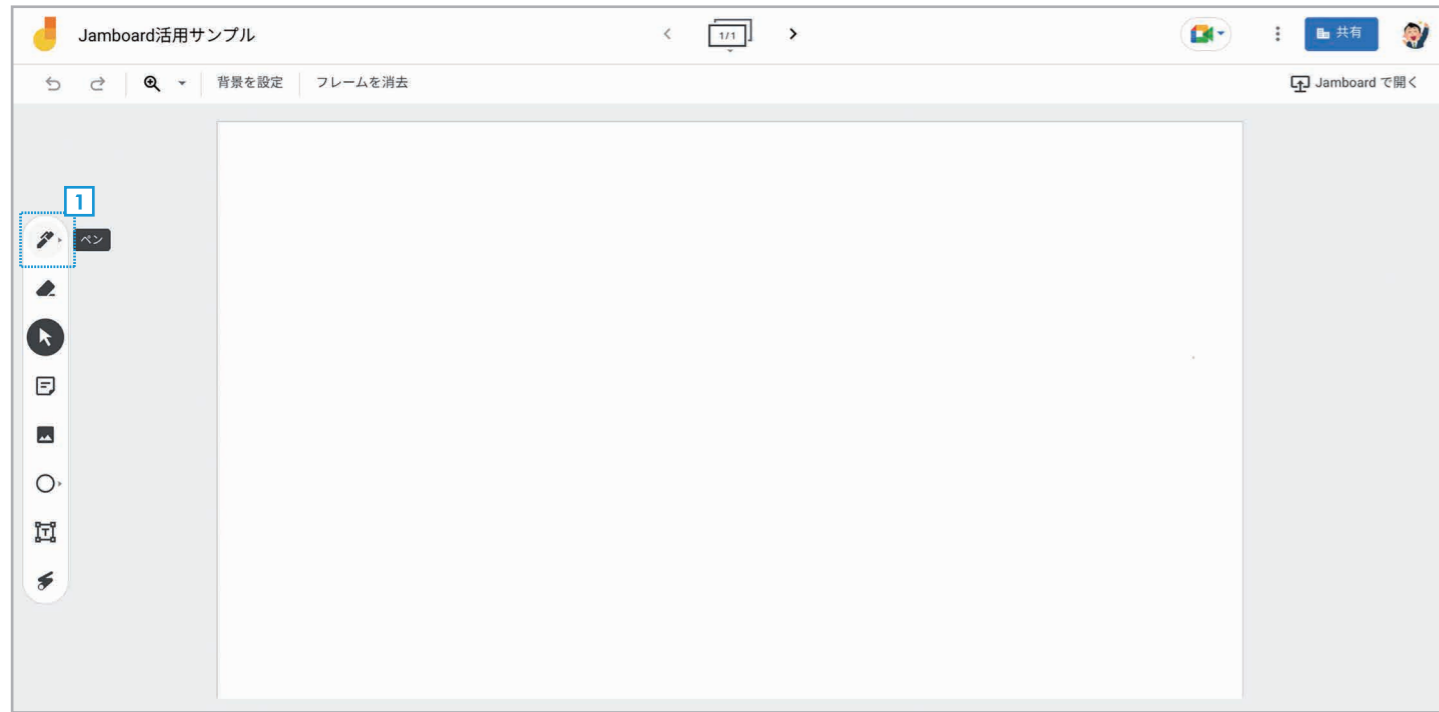
Android版Jamboardでは、右上の[その他のオプション]をクリックし、 [名前を変更]を選択してファイル名を変更します。また、右下の鉛筆のマークをクリックすると、Jamを編集できる状態になります。



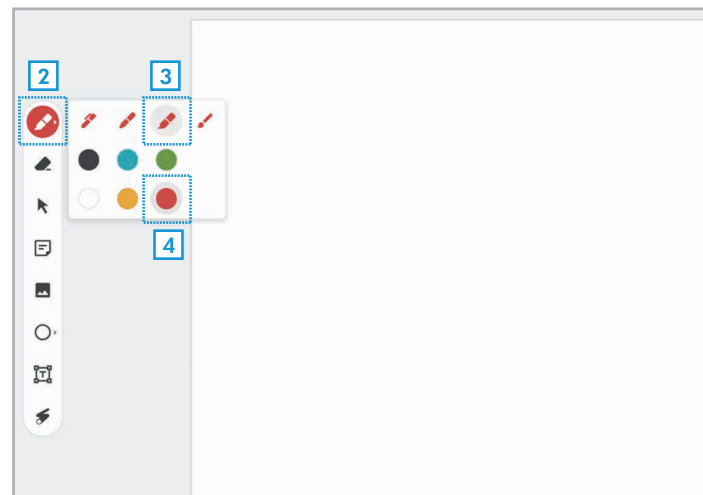
2-3 線を引こう


Jamには自由に線を引くことができます。線の種類、色を変更することも可能です。ここでは種類や色を指定して線を引く方法を説明します。

手順 ペンで線を引く



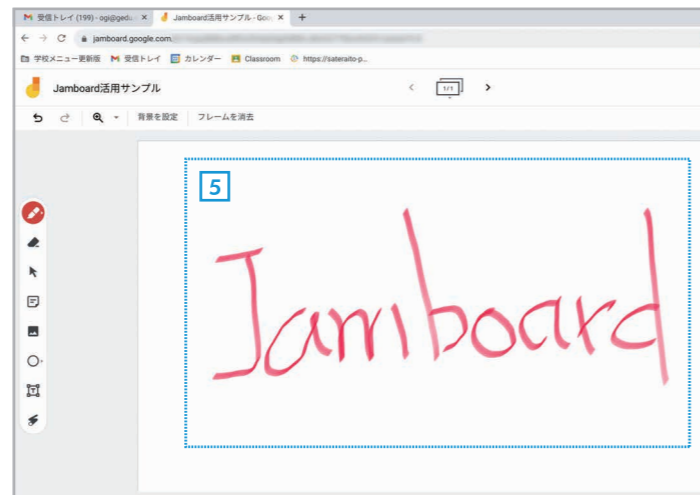
1 メニューの  【ペン】ボタンをクリックします。



2 もう一度  【ペン】ボタンをクリックしてメニューを表示します。

3  ペンの種類を選択します。

4  色を選択します。

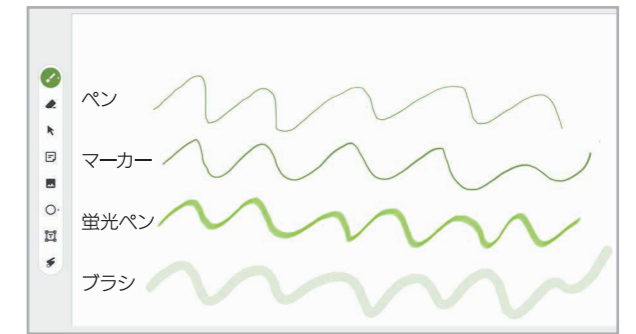


5 マウスやタッチペンなど使って線を引きます。



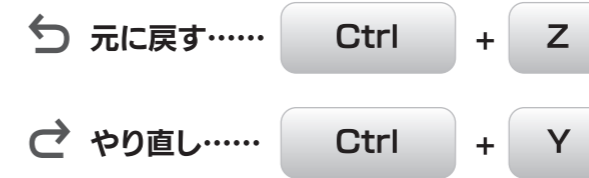
線の種類

線の種類にはペン、マーカー、蛍光ペン、ブラシの4種類が用意されています。





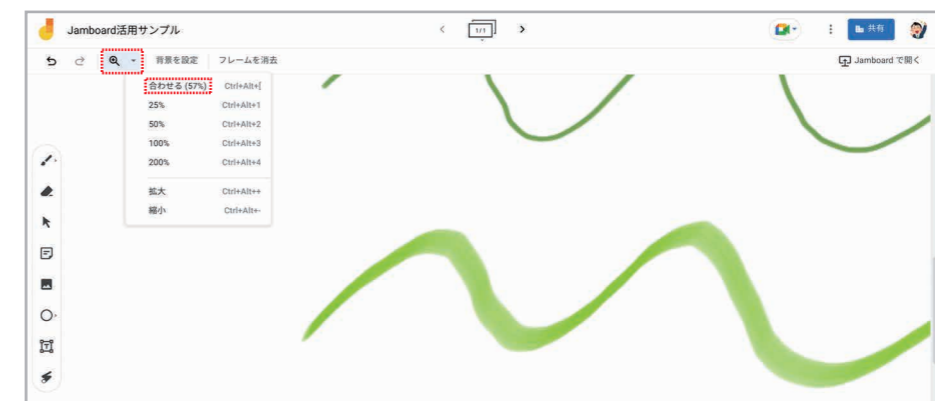
「元に戻す」と「やり直し」

画面左上にある【元に戻す】をクリックすると、直前の操作を取り消せます。逆に【やり直し】をクリックすると、取り消した操作をやり直せます。たとえば、ドラッグで線を引いた直後に【元に戻す】をクリックすると線を消せます。続けて【やり直し】をクリックすると、消した線が再び表示されます。次のショートカットキーも覚えておくと便利です。



画面の拡大 / 縮小

画面左上の  【ズーム】ボタンをクリックし、マウスカーソルを虫眼鏡の形にしたあと画面をクリックすれば、その位置を拡大できます。ボタンの右側の  をクリックすると、画面の表示倍率を選択するメニューが表示されます。なお、【合わせる】を選択すると、つねに全体が表示されるようにウィンドウのサイズに合わせて倍率が自動的に調整されます。

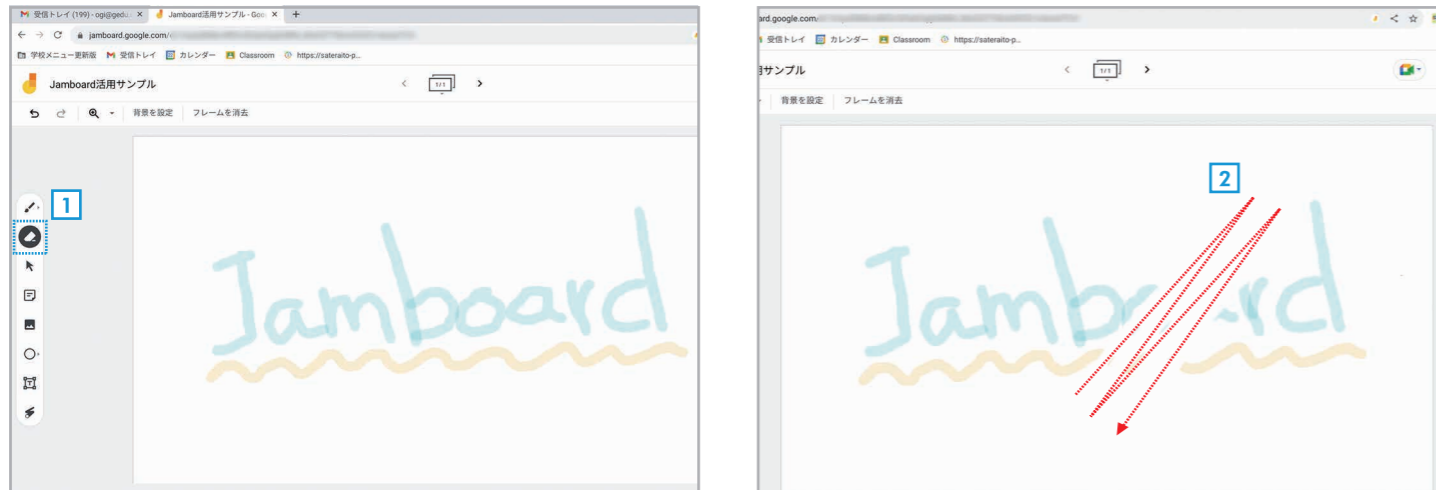


メニューから表示倍率を選択できます。

2-4 消しゴムで線を消す

前ページで引いた線はマウスやタッチペンで消すことができます。ここでは、その方法を説明します。なお、あとで説明する図形、テキストボックスの文字、付箋などは消せないので注意してください。

手順 線を消す



1 メニューの [消去] ボタンをクリックします。

2 消したい線をドラッグします。すると、ドラッグした箇所が消えます。



消した線を元に戻す

ドラッグして消した線は、 [元に戻す] ボタンをクリックすれば元に戻せます。



Android版Jamboardでの操作

Android版Jamboardでは、[消去] ボタンを2回クリックすると、フレームを消去できます。メッセージが表示されるので、[消去] をクリックするとフレームが消去されて白紙の状態になります。



コラム



Android版Jamboardの 便利な図形描画機能

Android版のJamboardには、ユーザーが手書きした図形や文字、イラストを自動的にきれいな図形や文字、イラストに変換する機能が用意されています。



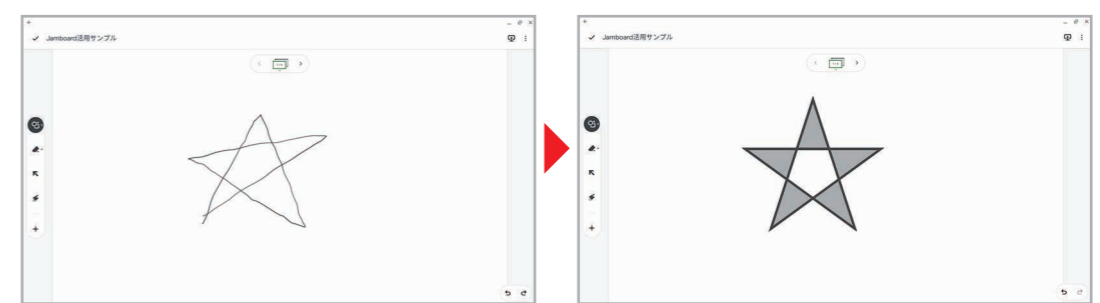
補助的な図形描画ツールを選択すると、3つのメニューが表示されます。



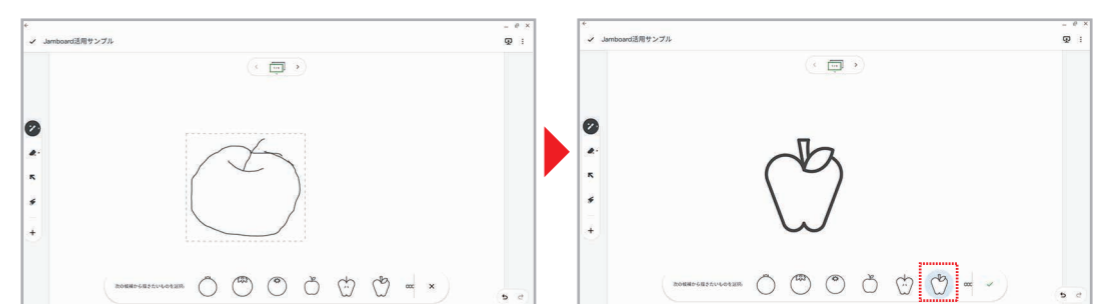
手書き文字をパソコンの文字に変換する機能です。



手書きの図形をきれいな図形に変換する機能です。



手書きのイラストをきれいなイラストに変換する機能です。絵を描くと候補のイラストが表示されます。選択すると、その候補のイラストに置き換わります。



2-5 選択ツールで文字や図形を選択する

Jamに貼り付けた付箋や画像、図形、テキストボックスなどは選択して移動したり、サイズ変更したりできます。ここでは、これらを選択する方法を説明します。

手順 付箋、画像、図形、テキストボックスを選択する



- 1 メニューの [選択] ボタンをクリックします。
- 2 選択したい付箋、画像、図形、テキストボックスをクリックします。

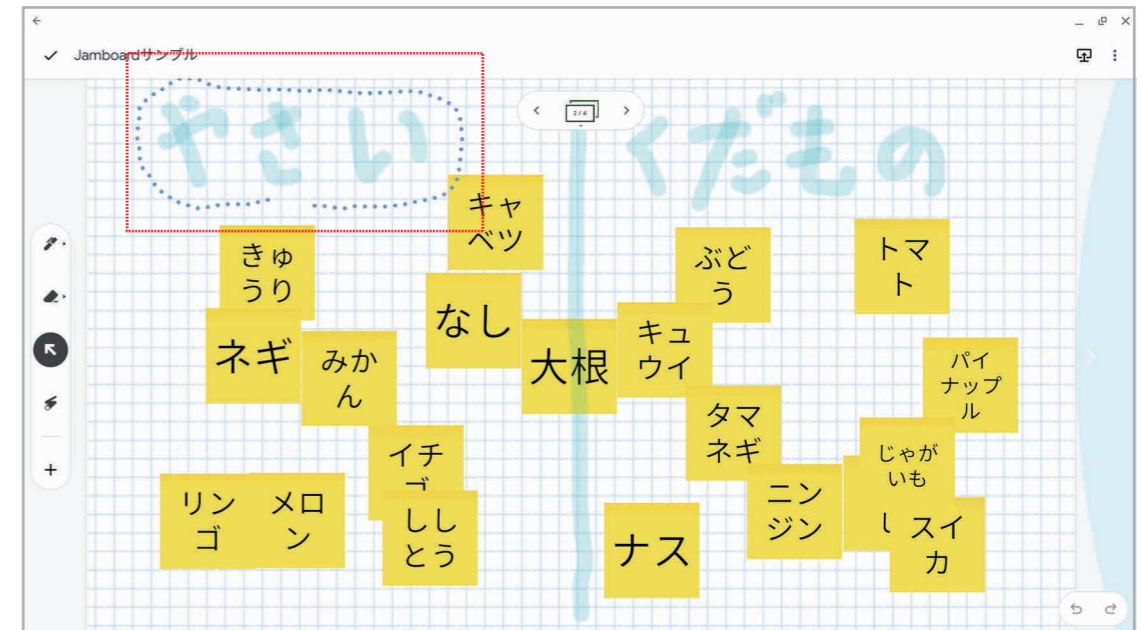


- 3 付箋、画像、図形、テキストボックスが選択されて、移動やサイズ変更できる状態になります。

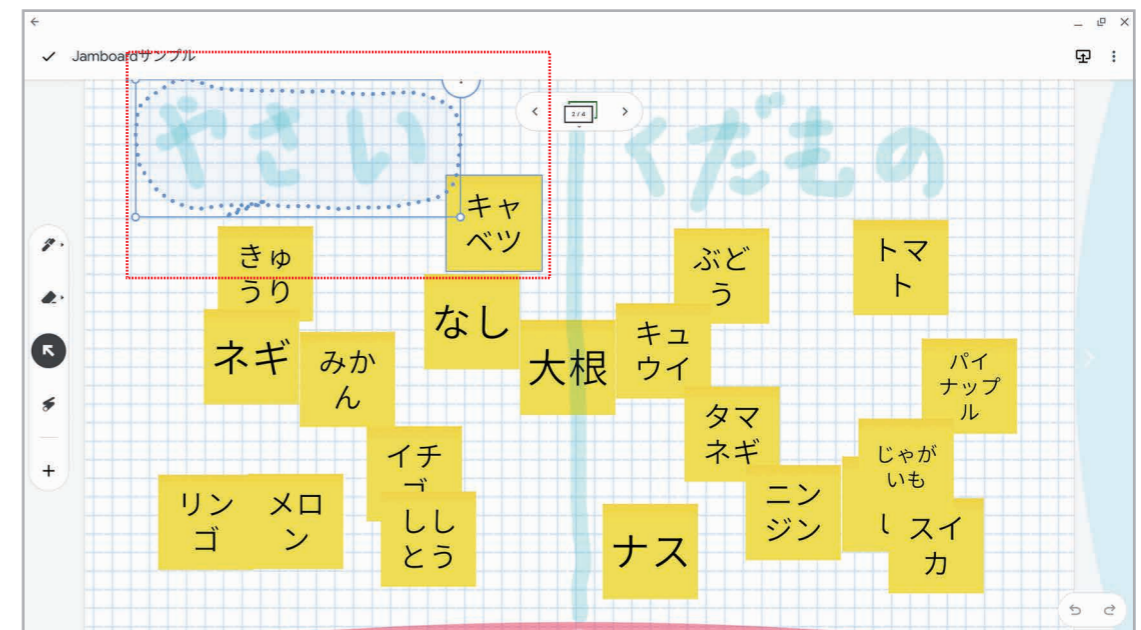


Android版Jamboardでの操作

Android版Jamboardでも、付箋、画像、図形の選択方法は同じです。さらにAndroid版Jamboardでは、描いた線を選択することもできます。線を囲むようにドラッグすると範囲が点線で囲まれて、その範囲だけを移動したり、サイズ変更したりできます。ドラッグした範囲に付箋や画像、図形が含まれていると、それも含めて選択されます。



[選択] ボタンをクリックしたあと範囲をドラッグします。

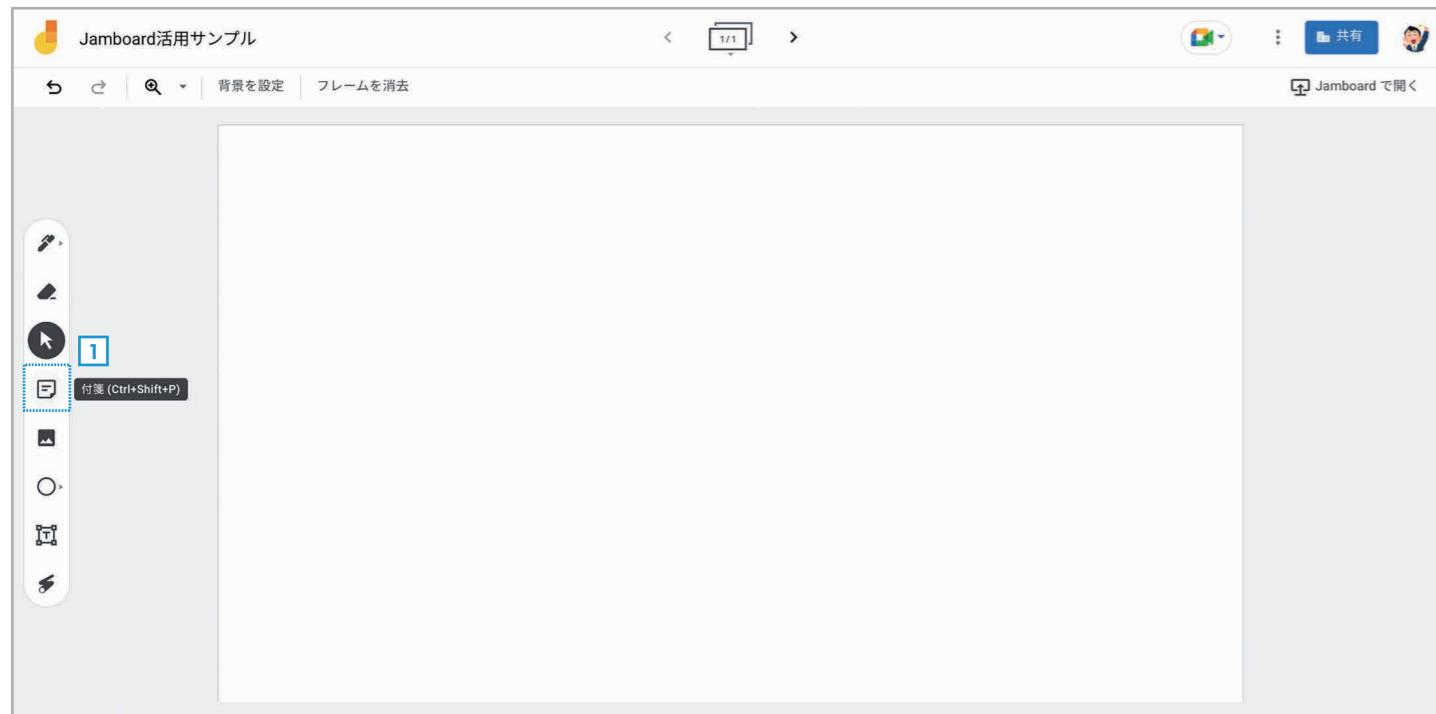


点線で囲まれた範囲が選択され、移動したりサイズ変更したりできるようになります。

2-6 付箋を貼ろう

Jamには付箋(ふせん)を貼ることができます。付箋には文字を入力できるので、意見やアイデアを書き出すなど、いろいろな使い方ができます。ここでは、付箋の基本的な使い方を説明します。

手順 付箋を貼り付ける



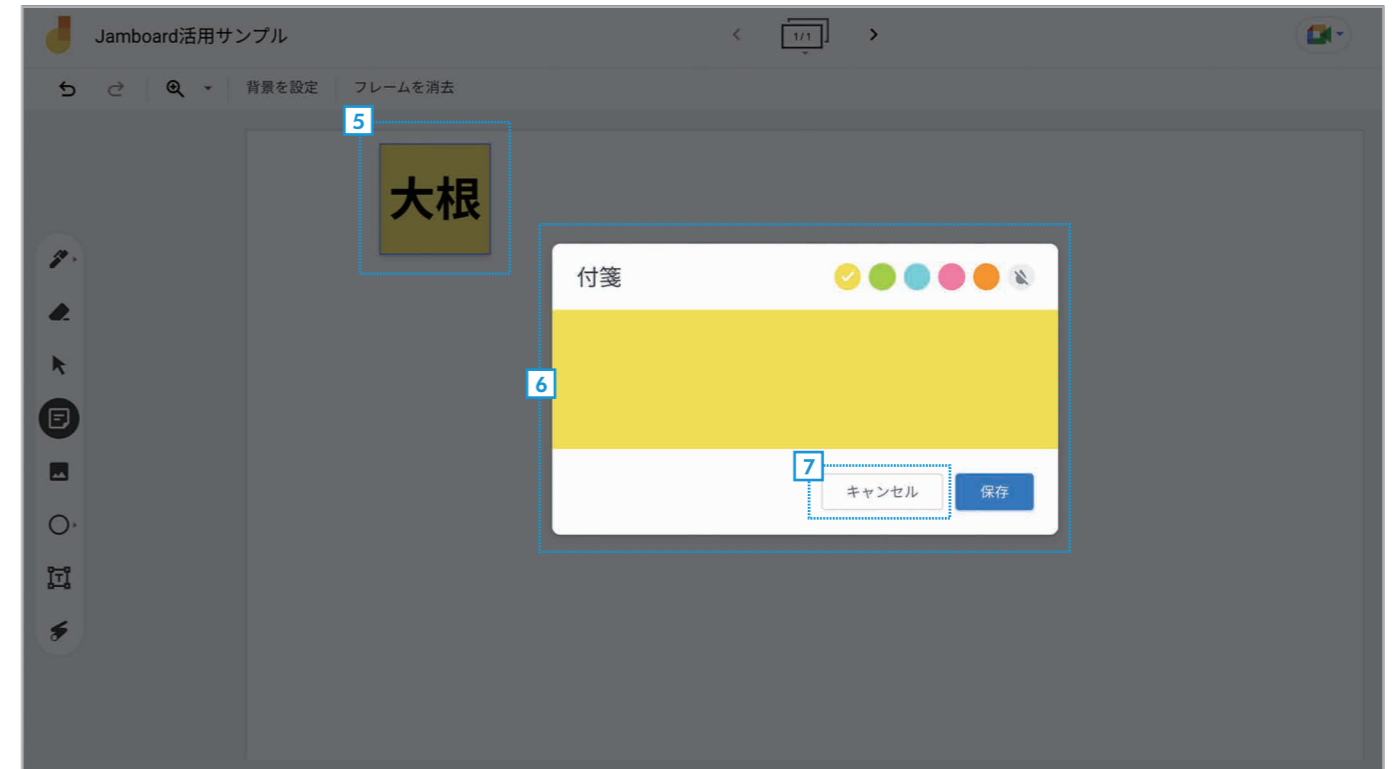
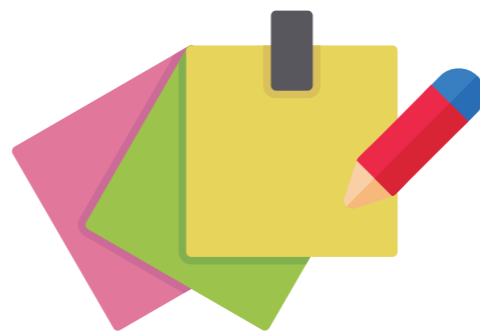
1 メニューの **付箋** ボタンをクリックします。



2 付箋の画面が表示されたら、付箋に表示する文字を入力します。

3 必要であれば付箋の色を指定します。なお、右端は「透明」です。

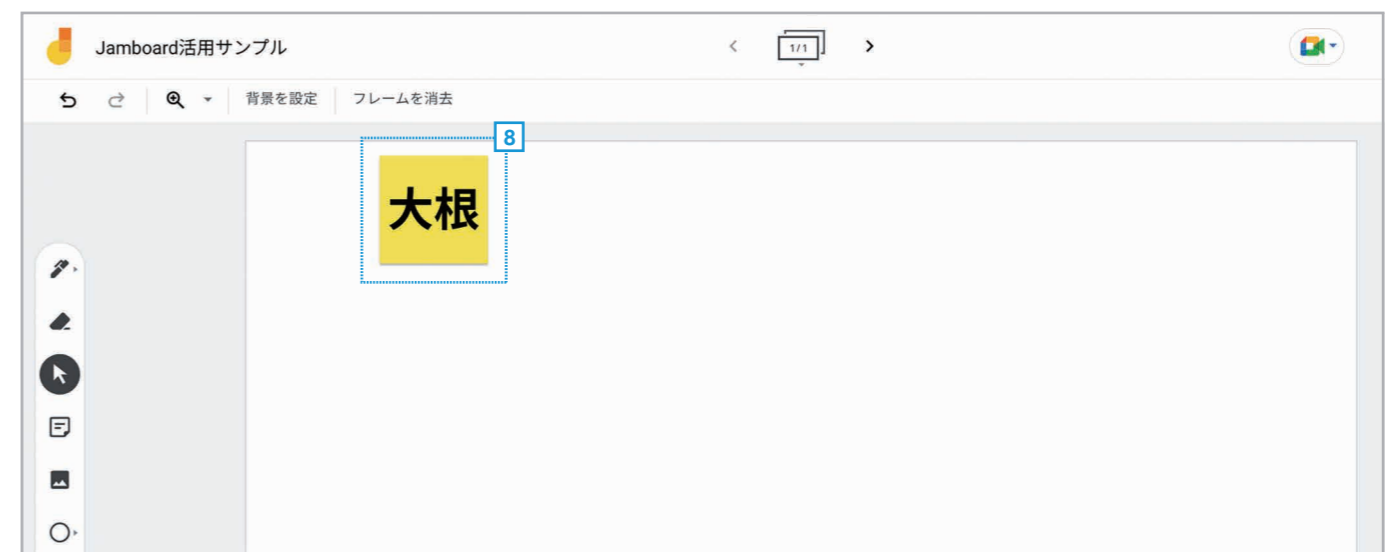
4 **保存** をクリックします。



5 付箋が貼り付けられます。

6 付箋の画面は表示されたままなので、必要であれば別の付箋も同様にして貼り付けます。

7 作業を終了するには**キャンセル**をクリックします。または、付箋画面の外をクリックします。

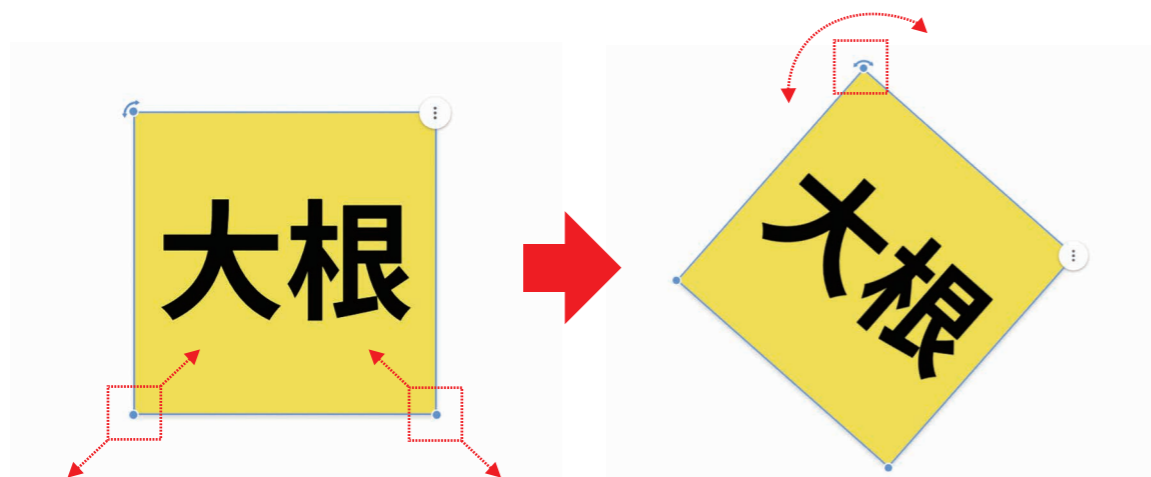


8 付箋が貼り付けられました。貼り付けた付箋は、ドラッグで好きな場所に移動できます。



付箋のサイズ変更と回転

付箋をクリックして選択したあと、左下と右下をドラッグするとサイズ変更、左上隅をドラッグすると回転することができます。なお、サイズを変更すると、それに合わせて文字のサイズも自動的に拡大/縮小します。



サイズを変更できます。

回転することもできます。



付箋の編集

付箋の文字や色を変更するには、付箋をダブルクリックしてください。付箋の画面が表示されて編集できます。付箋の右上をクリックしてメニューを開き、✎【編集】を選択してもかまいません。なお、同メニューで📄【コピーを作成】を選択するとコピーでき、🗑️【削除】をクリックすると削除できます。また、🔄【並べ替え】で重なった付箋や画像の重なり方の順番を変更できます。



Android版Jamboardでの操作

Android版Jamboardでは、メニューの【+】をクリックしてメニューを開き、📄【付箋】を選択してください。付箋が表示されたら文字を入力し、付箋の外をクリックすれば貼り付けられます。



メニューの【+】をクリックしてメニューを開き、📄【付箋】を選択します。



文字を入力して付箋の外をクリックすると貼り付けられます。



Android版Jamboardでの操作

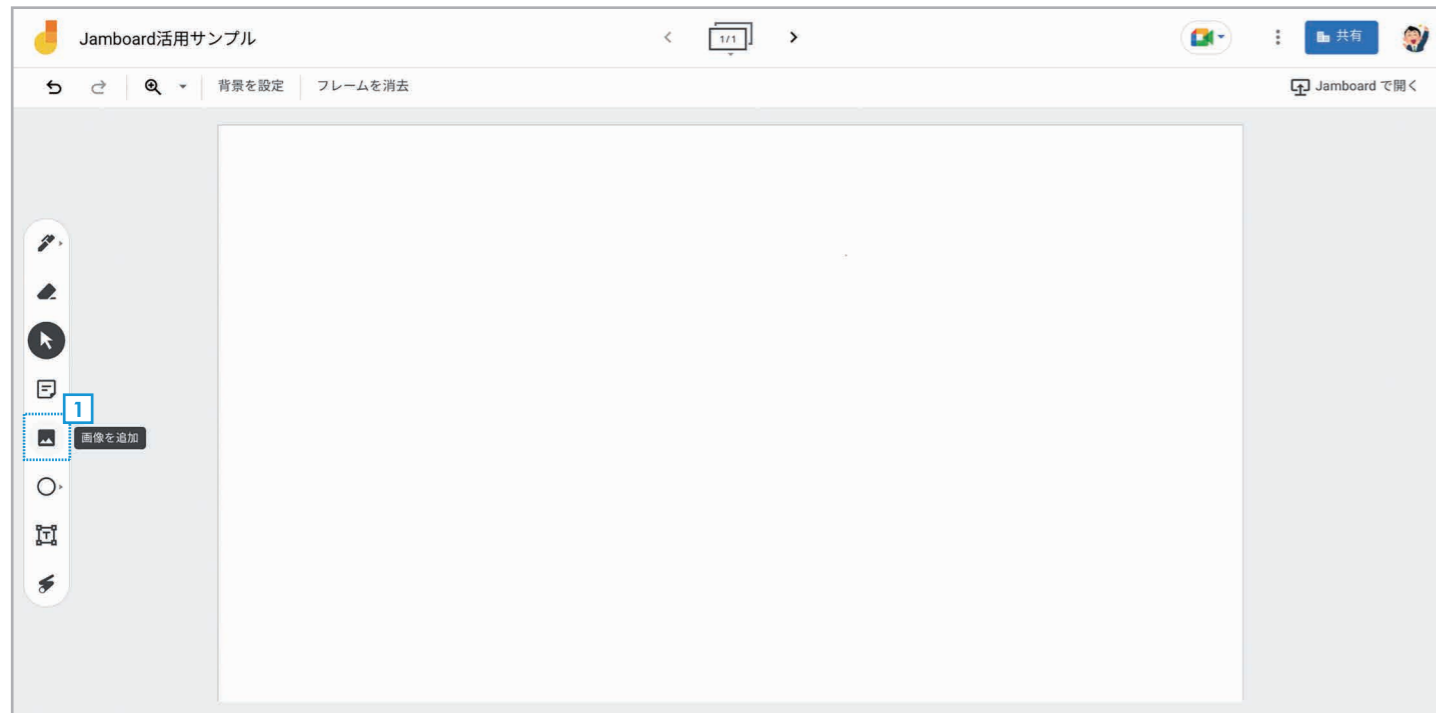
Android版Jamboardでは、付箋を下の赤い領域までドラッグすると削除できます。画像やテキストボックスも、同じ操作で削除することができます。



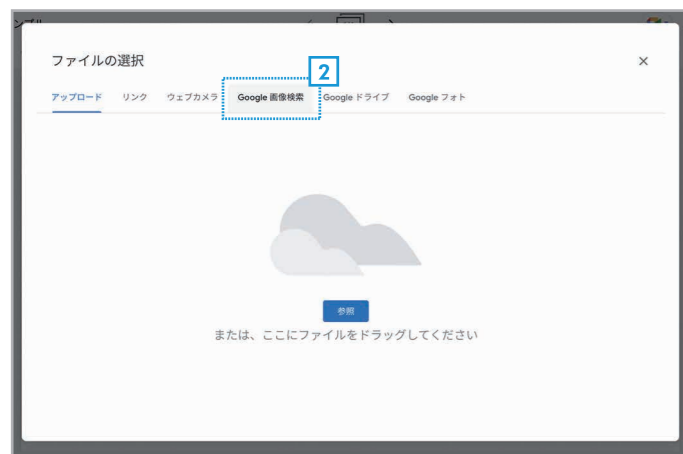
2-7 画像を検索して貼り付けよう

Jamには画像を貼り付けることができます。ここでは、インターネットで検索した画像を貼り付ける方法を説明します。

手順 画像を検索して貼り付ける



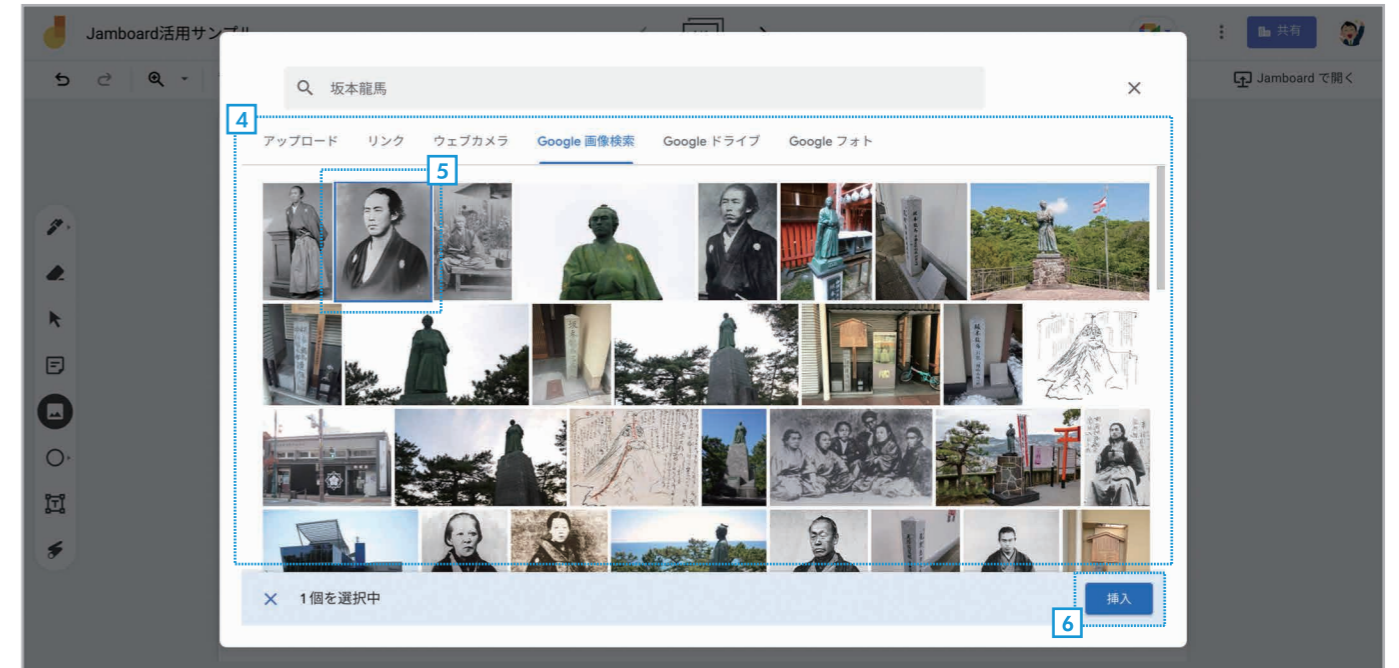
1 メニューの **画像を追加** ボタンをクリックします。



2 画像ファイルを指定する画面が表示されたら、**Google画像検索** をクリックします。



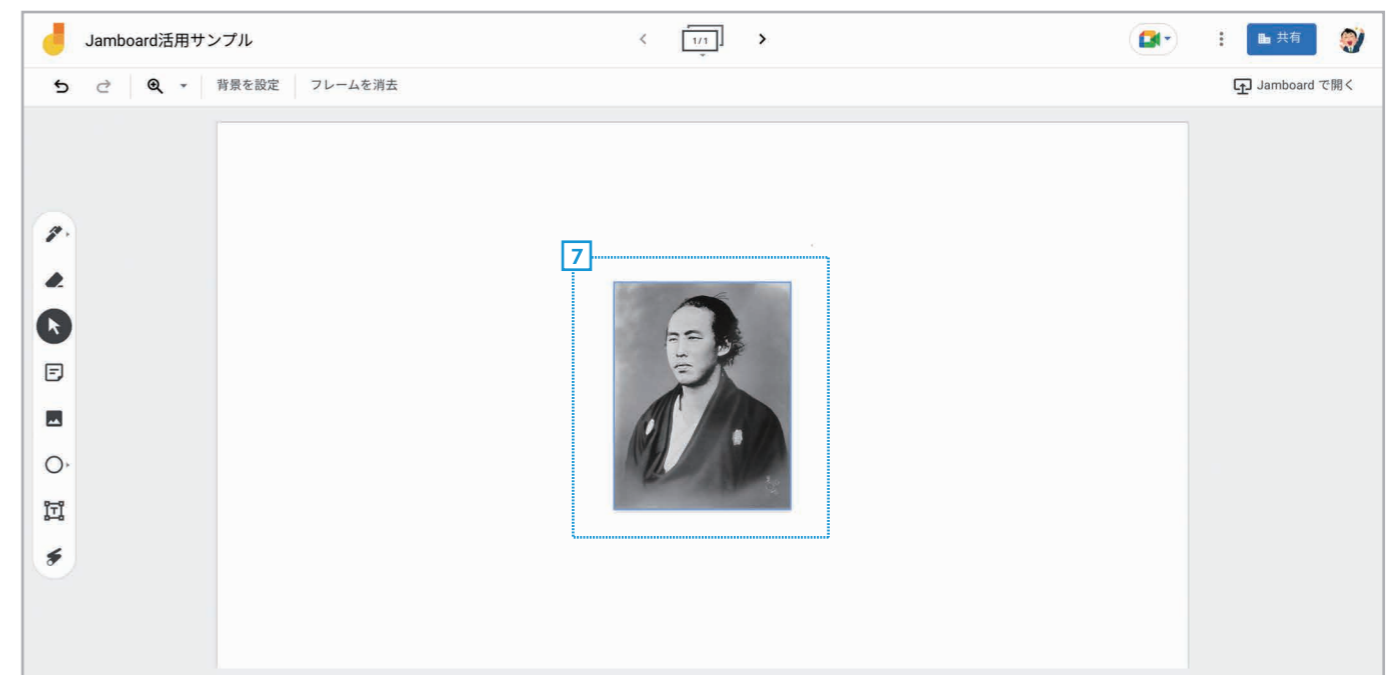
3 検索ボックスにキーワードを入力して**[Enter]** キーを押します。



4 キーワードに関連する画像が検索されます。

5 貼り付けたい画像をクリックして選択します。

6 **挿入** をクリックします。または、画像をダブルクリックしてもかまいません。

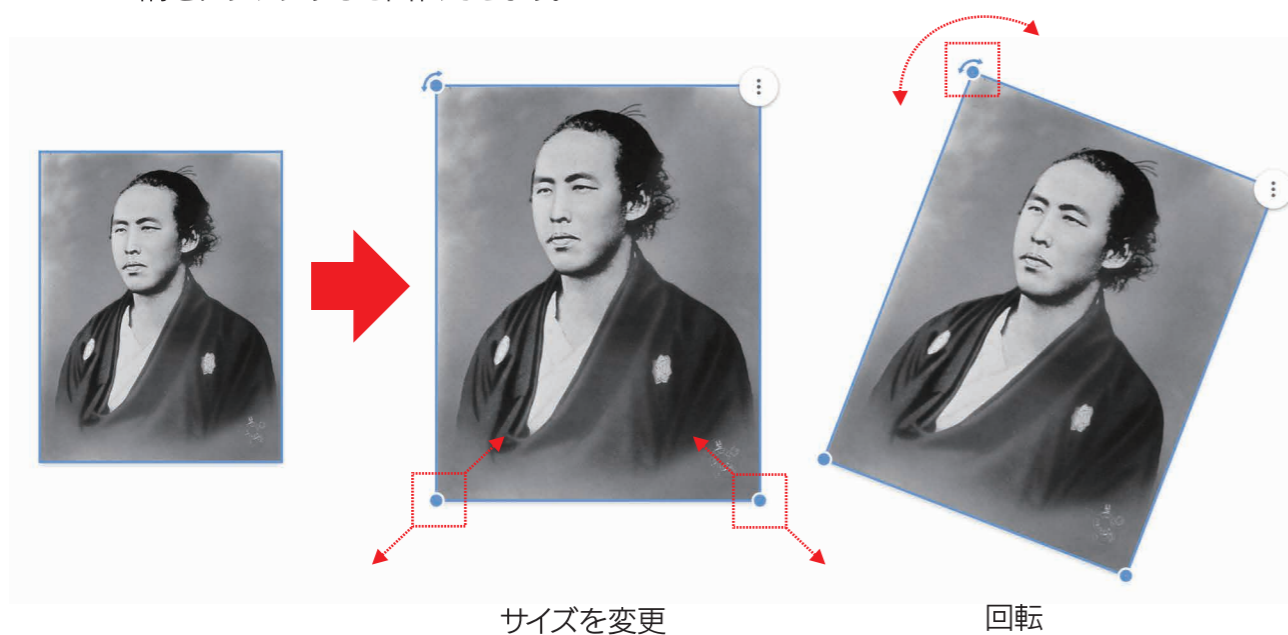


7 画像が貼り付けられます。



画像のサイズ変更と回転

画像をクリックして選択したあと、左下と右下をドラッグするとサイズを変更できます。また、左上隅をドラッグすると回転できます。



サイズを変更

回転



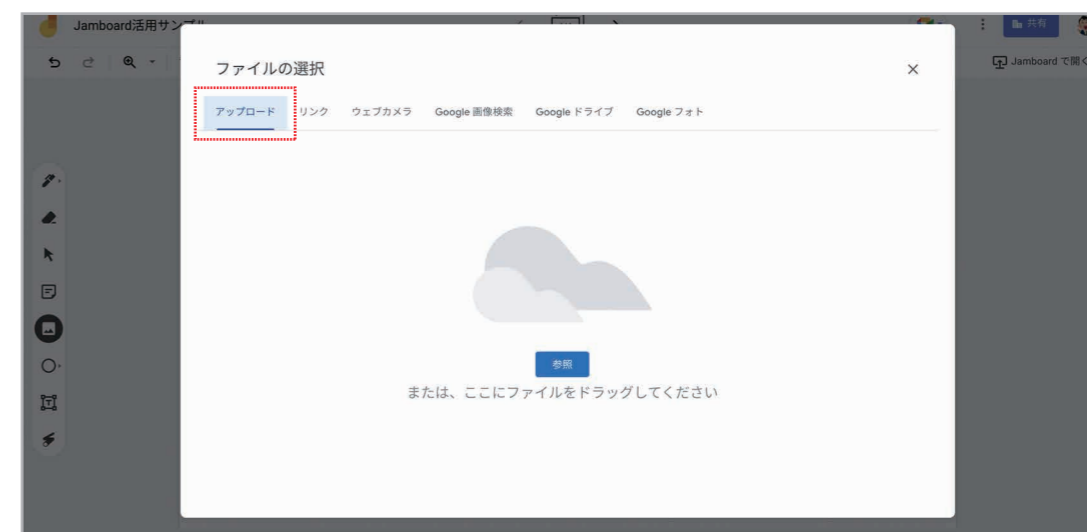
画像のコピー/削除/並べ替え

画像の右上をクリックしてメニューを開き、 **コピーを作成**を選択するとコピーでき、 **削除**をクリックすると削除できます。また、**並べ替え**で重なった画像や付箋の重なり方の順番を変更できます。

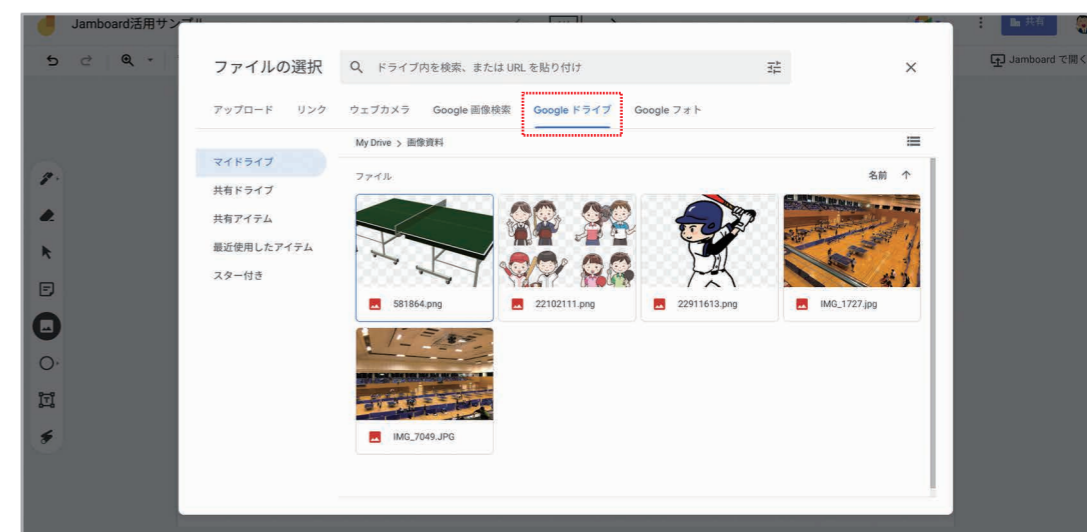


Chromebook/Googleドライブの画像ファイルを貼り付ける

手順2で**アップロード**を選択すると、パソコン(Chromebook)に保存してある画像ファイルをアップロードして貼り付けられます。また、**Googleドライブ**を選択すると、Googleドライブに保存してある画像ファイルを貼り付けられます。



アップロード:画像ファイルをドラッグ&ドロップするとアップロードして貼り付けられます。



Googleドライブ:Googleドライブの画像ファイルを貼り付けられます。



Android版Jamboardでの操作

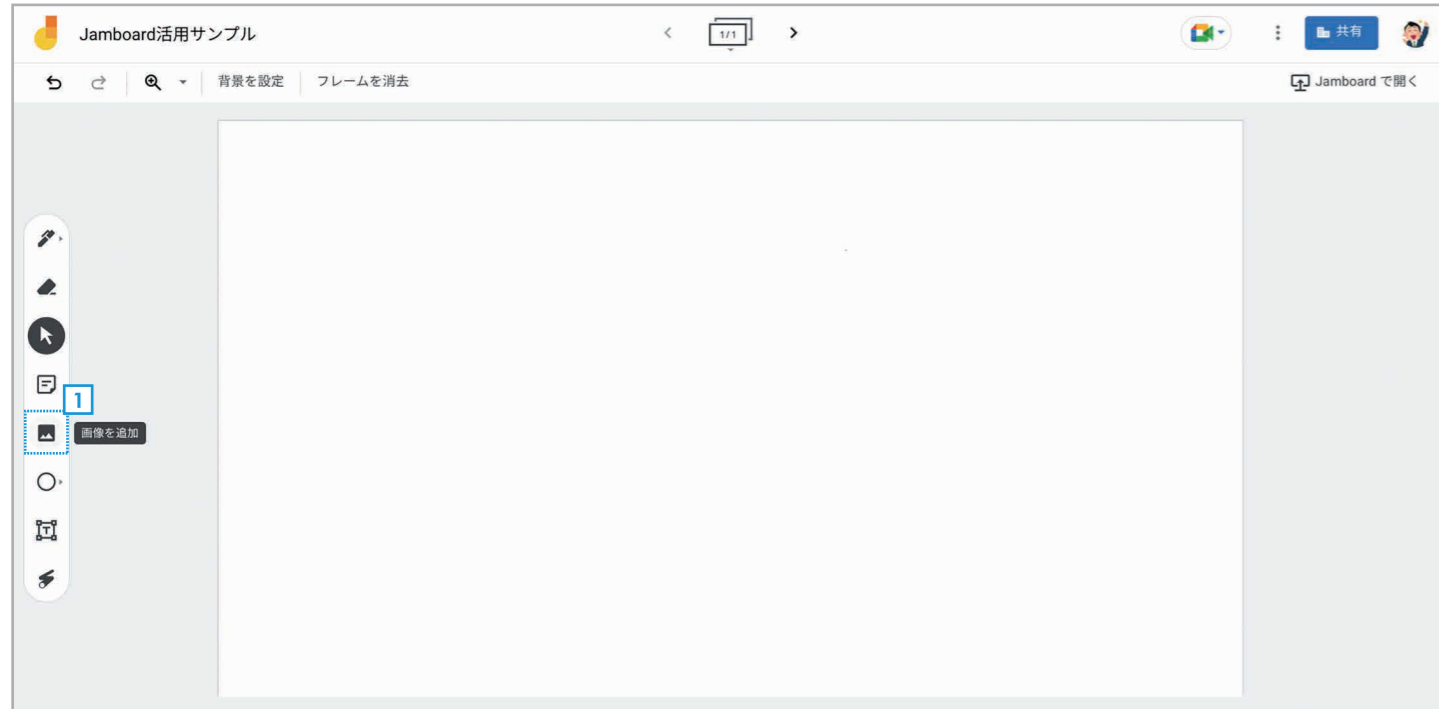
Android版Jamboardでは、メニューで**[+]**をクリックして**画像**を選択してください。



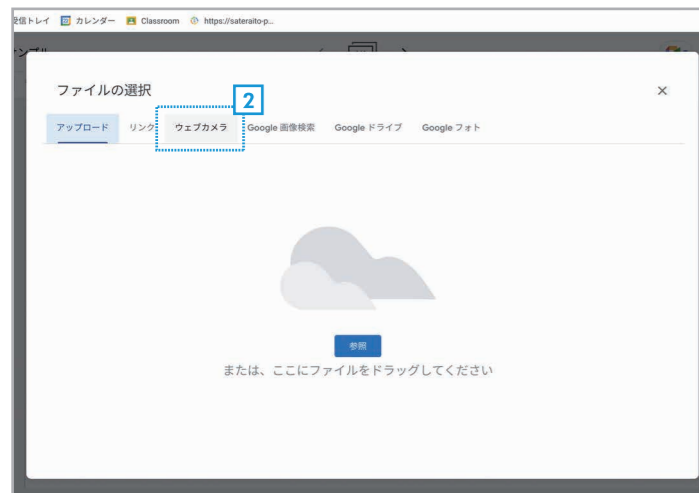
2-8 カメラで撮影した画像を貼り付けよう

JamにはChromebookのカメラで撮影した画像を貼り付けることもできます。ここでは、その方法を説明します。

手順 Chromebookのカメラで撮影した画像を貼り付ける



1 メニューの **画像を追加** ボタンをクリックします。



2 画像ファイルを指定する画面が表示されたら、**ウェブカメラ** をクリックします。



3 カメラの使用を許可するかどうかを確認するメッセージが表示されたら**許可する** をクリックします。なお、このメッセージが表示されるのは初回だけです。2回目以降は表示されません。



4 カメラの映像が表示されたら、**撮影** をクリックします。



5 撮影した画像が右側に表示されます。



6 続けて **撮影** をクリックすると3枚まで画像が保持されます。3枚以上撮影すると、先に撮影された画像から順番に上書きされて保持されます。

7 挿入したい画像をクリックして選択します。

8 **挿入** をクリックします。



9 選択した画像が貼り付けられます。



Android 版 Jamboard での操作

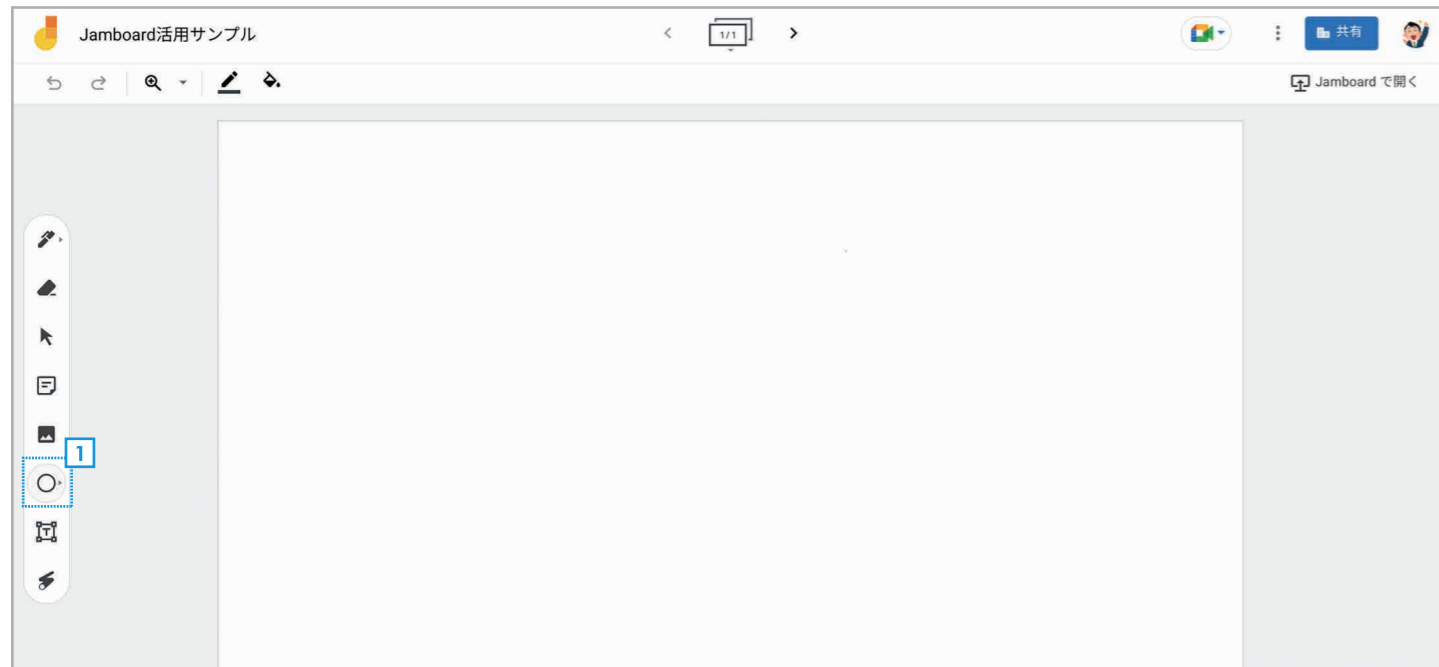
Android版Jamboardでは、メニューで**[+]**をクリックして**カメラ**を選択してください。起動したカメラアプリで撮影すると、その画像が貼り付けられます。



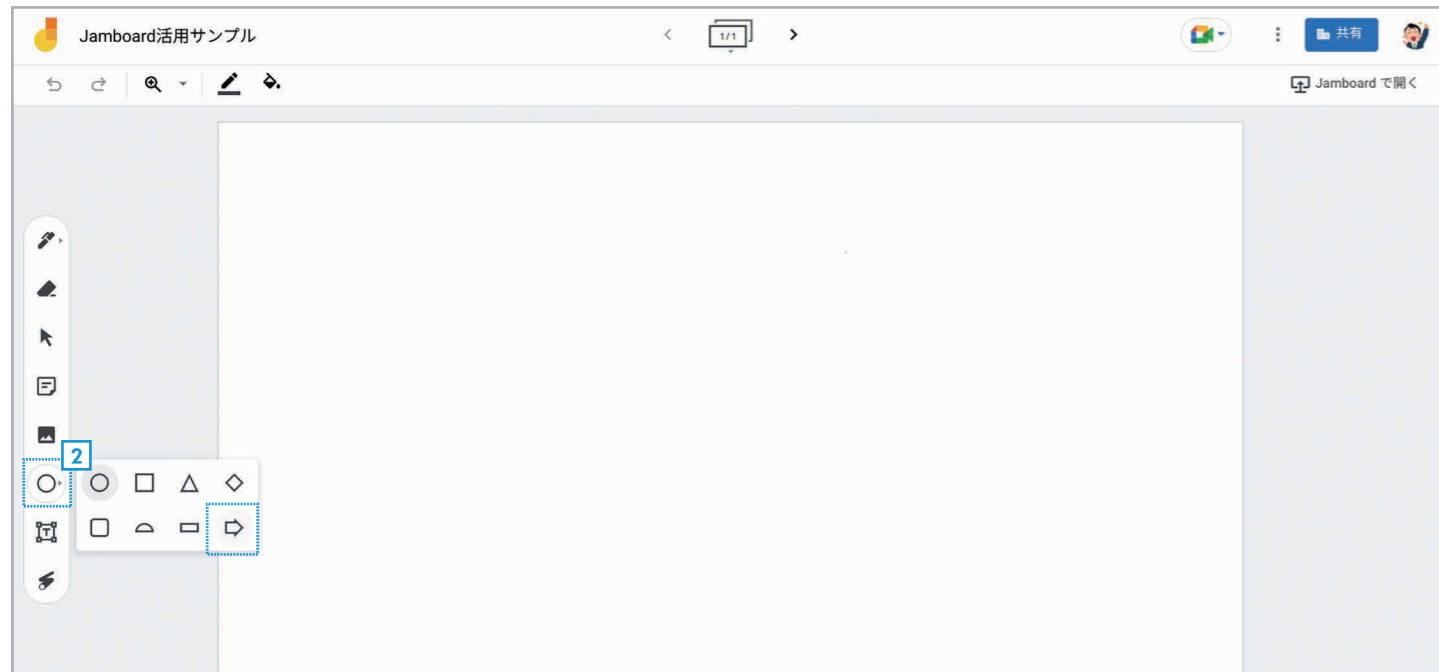
2-9 図形を作成しよう

Jamには四角形や円、矢印などの図形を作成して貼り付けることができます。ここでは、その方法を説明します。

手順 図形を作成する

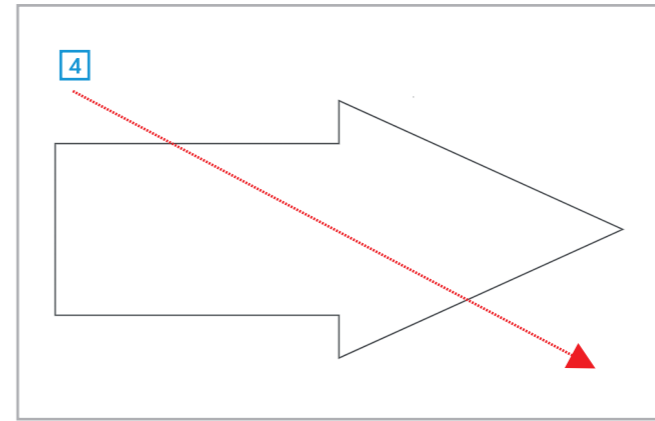


1 メニューの ○ 図形のボタンをクリックします。このあとドラッグすれば、現在選択されている図形を描けます。

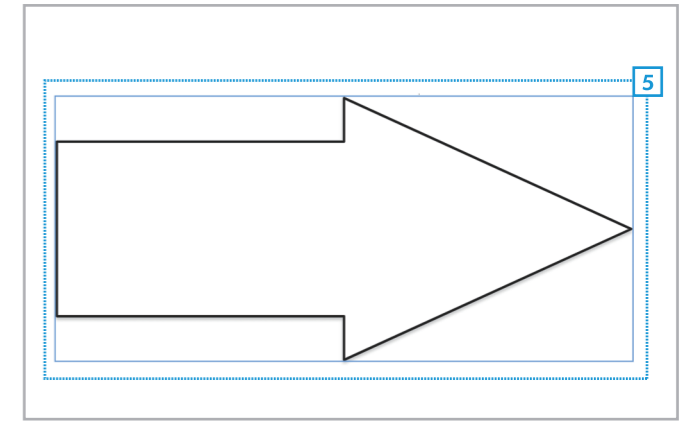


2 図形の種類を変更するには、もう一度図形のボタンをクリックします。

3 メニューが表示されたら、図形の種類を選択します。ここでは ⇨ [矢印] を選択します。



4 マウスをドラッグして図形を作成します。



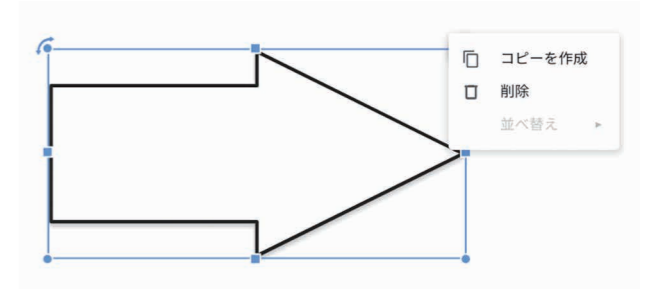
5 マウスボタンを離すと図形が作成されます。



HINT

図形のサイズ変更と回転

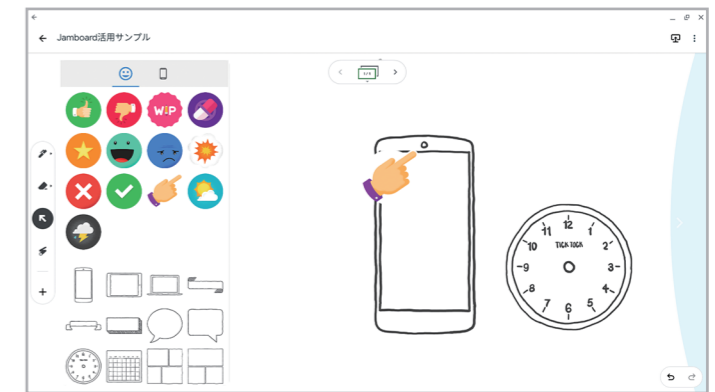
図形をクリックして選択したあと、左上をドラッグすると回転できます。周囲の■や●をクリックするとサイズ変更・変形ができます。右上をクリックして表示されるメニューでは、コピー、削除、並べ替えができます。



HINT

Android版 Jamboard での操作

Android版Jamboardでは、左側のメニューに図形のボタンは用意されていません。代わりに、手書きで円や四角形を描くと、それが自動的にきれいな図形に置き換わる機能が用意されています。また、[+]をクリックし、メニューで[ステッカー]を選択すれば、アイコンやパソコン、スマートフォンなどの線画を貼り付けることもできます。

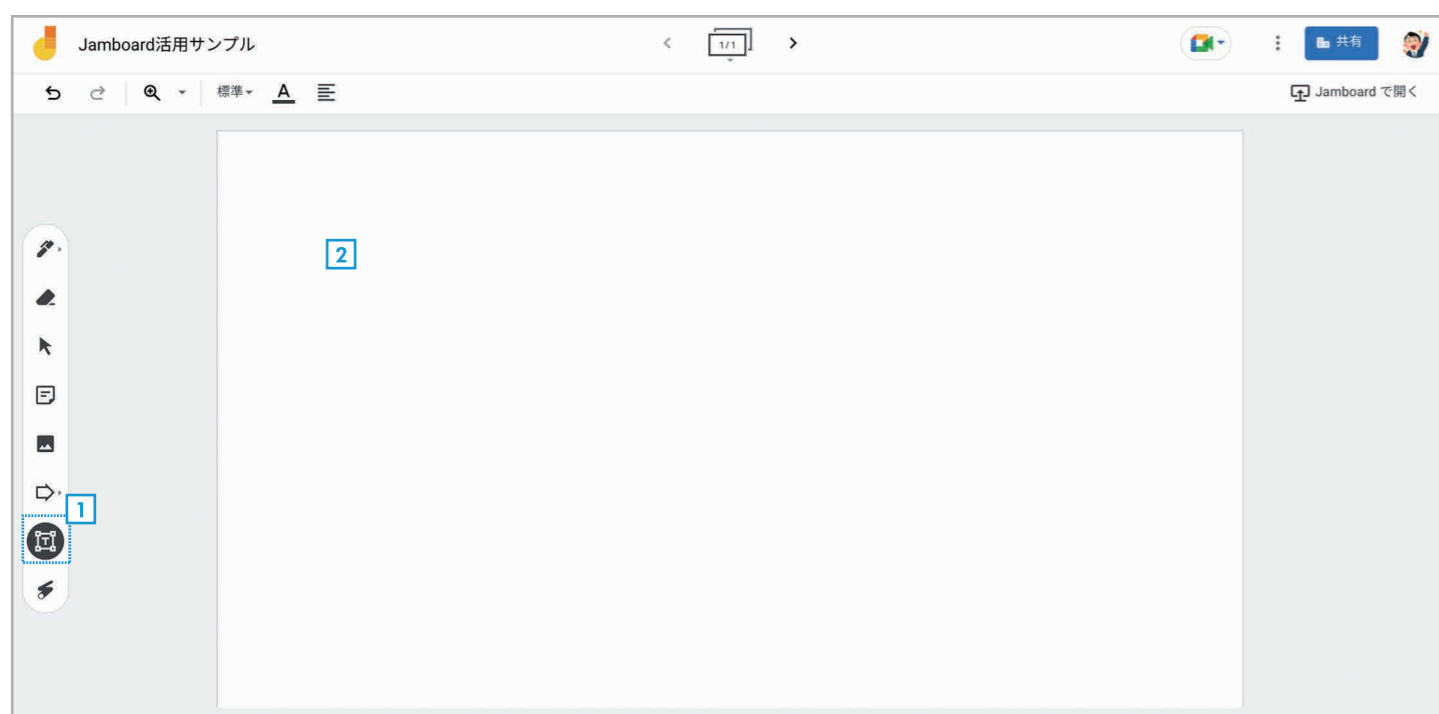


Android版Jamboardに用意されているステッカー

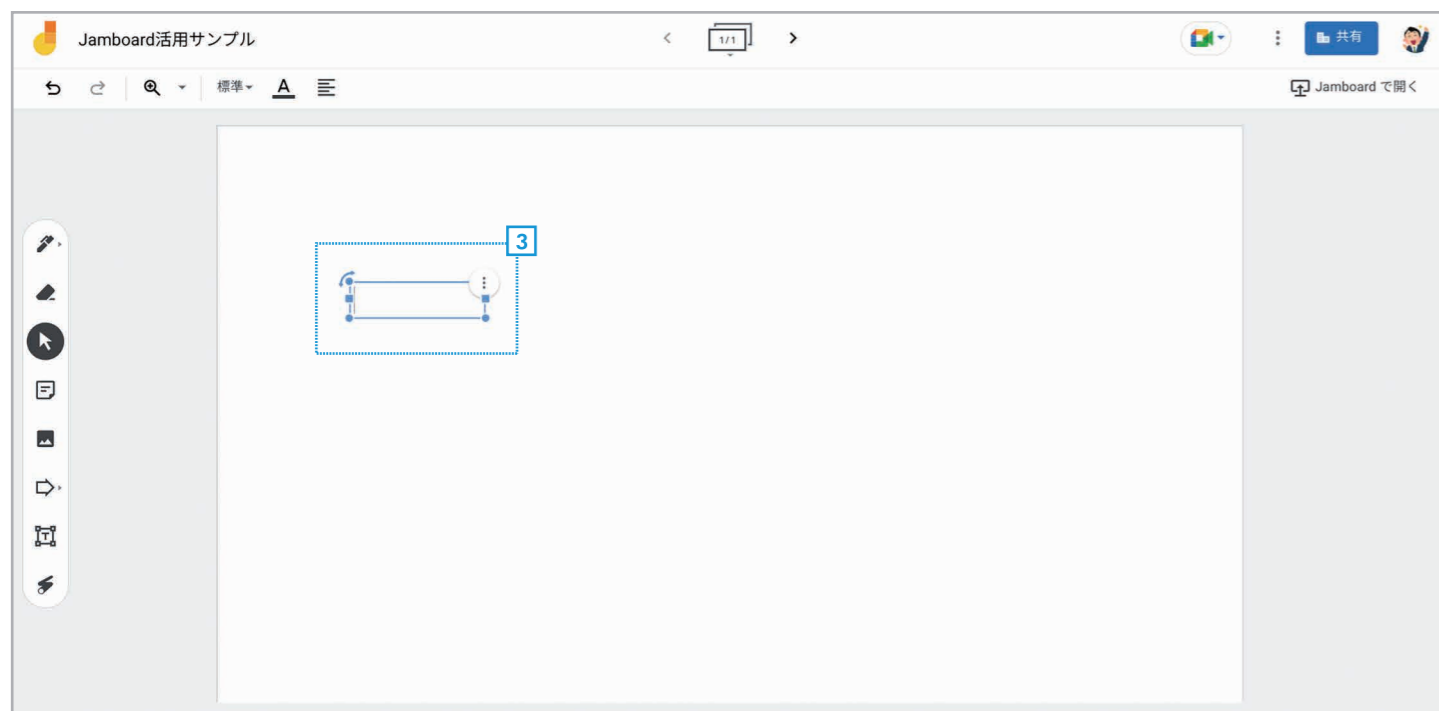
2-10 テキストボックスを作成しよう

Jamにキーボードから入力した文字を貼り付けたい場合は、テキストボックスを利用します。ここでは、テキストボックスを作成して文字を入力する方法を説明します。

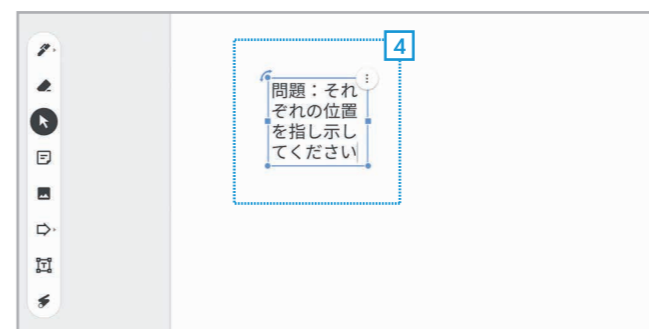
手順 テキストボックスで文字を貼り付ける



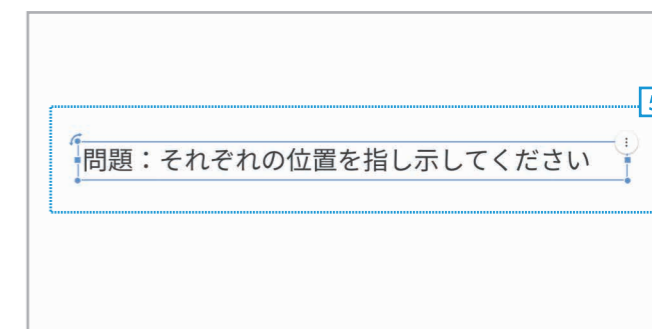
- 1 メニューの [テキストボックス] ボタンをクリックします。
- 2 文字を貼り付けたい位置をクリックします。



- 3 テキストボックスが貼り付けられて、文字を入力できる状態になります。



- 4 文字を入力します。



- 5 枠線や周囲の ■、● マークをドラッグしてテキストボックスの位置やサイズを調整します。文字のサイズはテキストボックスのサイズに合わせて自動的に調整されます。



改行する

テキストボックス内の文章は、途中で [Enter] キーを押して改行できます。



文字の色と配置の設定

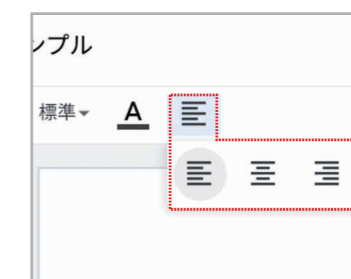
テキストボックスを選択した状態では、ツールバーに [スタイル]、△ [テキストの色]、≡ [配置] のボタンが表示されます。[スタイル] では文字サイズ、[テキストの色] では文字の色、[配置] では左揃え/中央揃え/右揃えを設定できます。



スタイル



テキストの色



配置



Android版Jamboardでの操作

Android版Jamboardでは、手書きで文字を書いて、それをコンピュータの文字に変換する機能で文字を貼り付けます。



2-11 レーザーポインタを活用しよう

「レーザーポインタ」は、すぐに消える線です。ドラッグしたあとに線が表示されますが、すぐに消えるので、作成したJamを他の人に見せながら説明したりプレゼンテーションしたりするとき便利です。

手順 レーザーポインタで必要な箇所を指し示す



1 メニューの [レーザー] ボタンをクリックします。

2 注目してほしい箇所をドラッグすると、ドラッグしたあとに線が表示されます。



3 先に引いた線からすぐに消えていきます。

第3章 フレームを活用する

「フレーム」はJamのページのような機能です。1つのJamには複数のフレームを作れるので、複数の資料やテストを1つのJamにまとめたいとき便利です。ここでは、フレームの基本的な使い方を説明します。

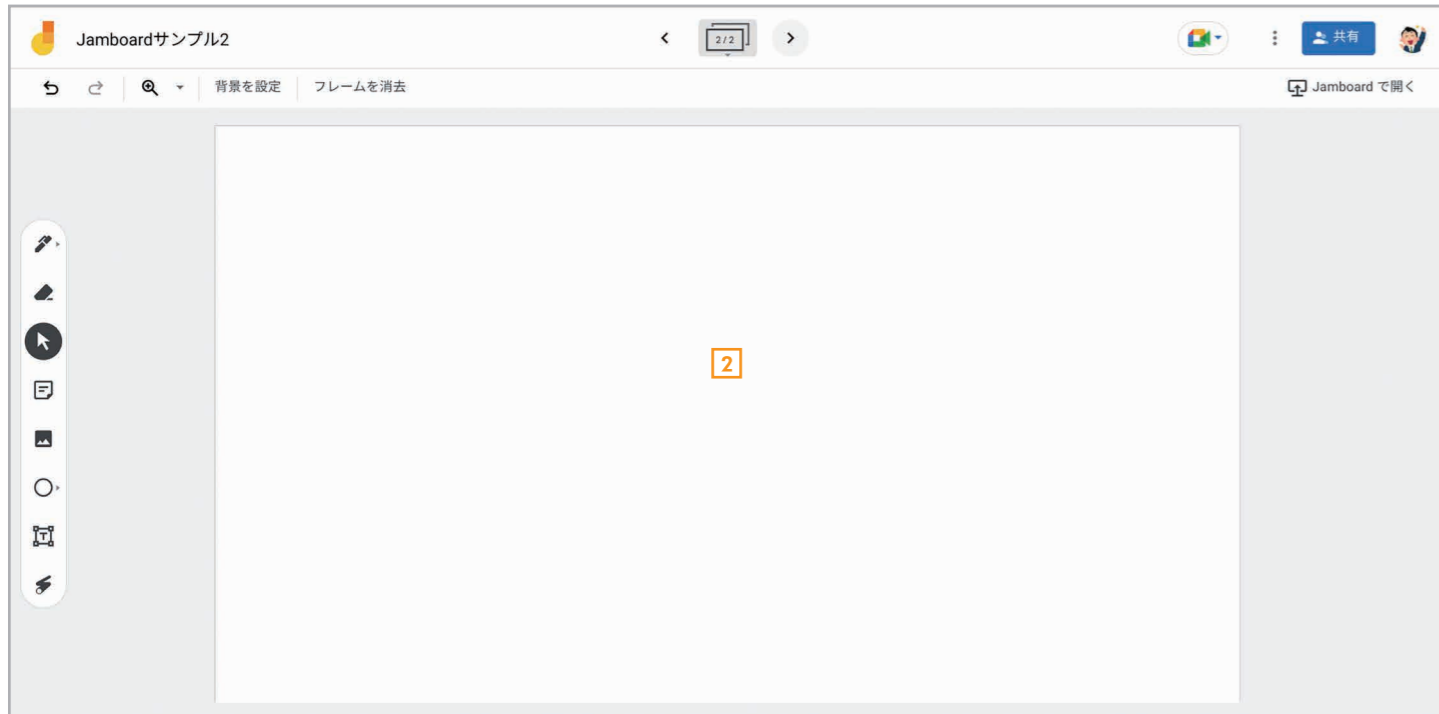
3-1 フレームを追加しよう

「フレーム」はGoogleドキュメントでいえば「ページ」、Googleスライドであれば「スライド」のようなものです。1つのJamには複数のフレームを作成することができます。ここではフレームを追加する方法を説明します。

手順 フレームを追加する



1 画面上部の [フレームを作成] をクリックします。



2 新しい白紙のフレームが作成されて、そのフレームに切り替わります。

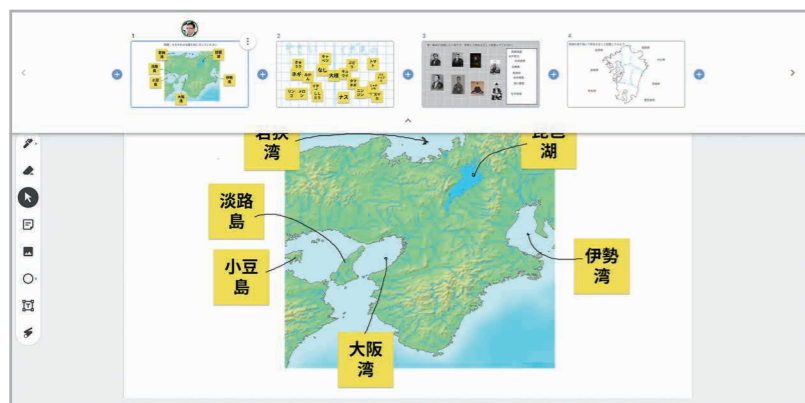


「フレームバー」の使い方

画面上に表示される部品を「フレームバー」と呼びます。中央に表示される数字は「現在のフレーム/フレームの総数」を意味しています。クリックするとフレームバーが展開されて、各フレームのサムネイル(縮小表示)が表示されます。サムネイルをクリックすると、そのフレームに切り替わります。また、サムネイルの右上のボタンをクリックするとメニューが表示され、フレームのコピーと削除ができます。[フレームバーを折りたたむ]をクリックすると、もとの表示に戻ります。



フレームバー



展開したフレームバー



メニューでフレームのコピー/削除ができます。



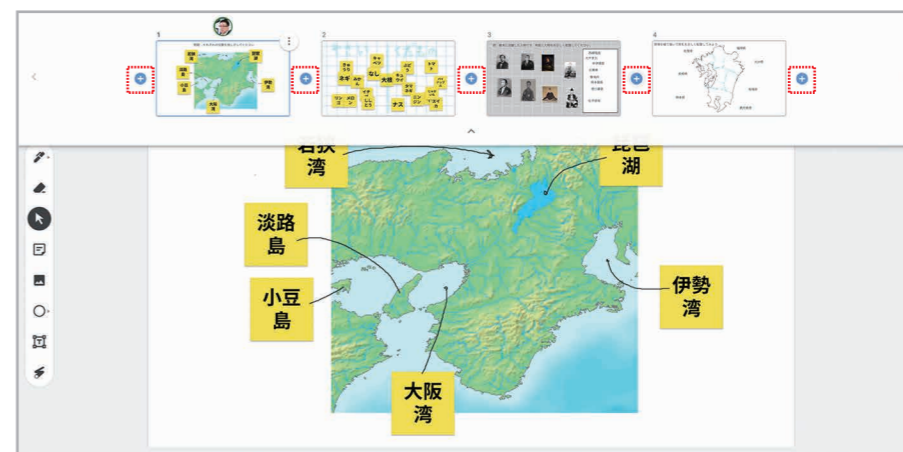
フレームの切り替え / 作成

フレームバーの[<][>]をクリックするとフレームを切り替えられます。なお、いちばん右側のフレームを表示した状態で[>]をクリックすると、新しいフレームが作成されます。



フレームを作る別の方法

フレームバーを展開した状態で + をクリックすると、その位置に新しいフレームを作成できます。



Android 版 Jamboard での操作

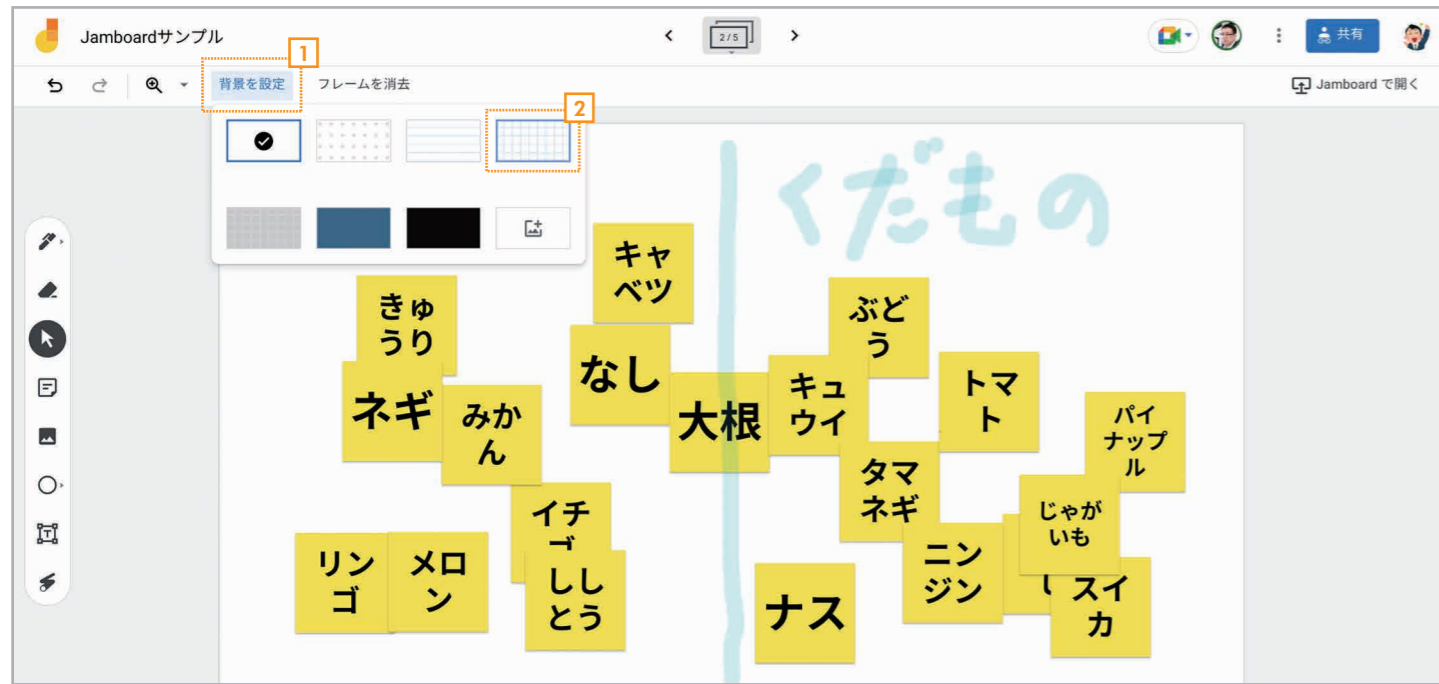
Android版Jamboardでは、付箋や画像、文字などを左右方向の水色の領域までドラッグすると、フレーム間を移動することができます。



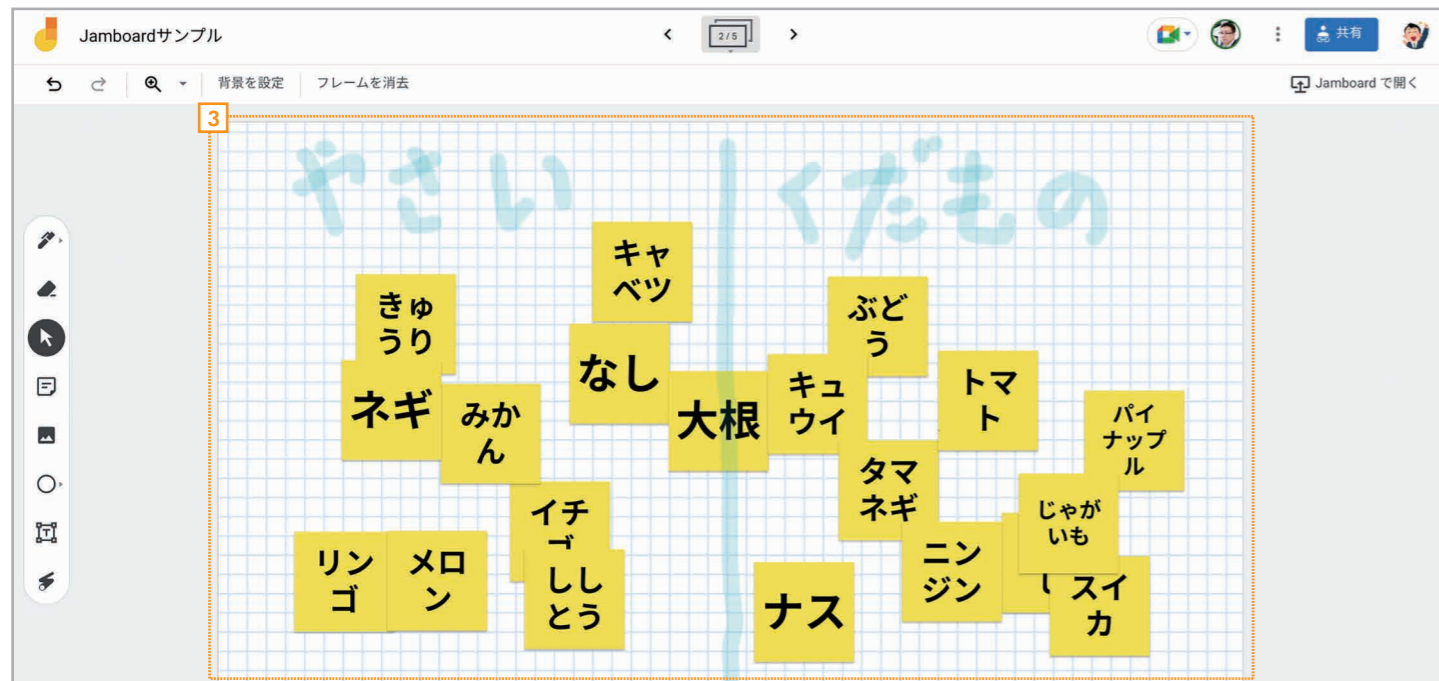
3-2 フレームの背景を設定しよう

フレームの背景には色や格子、画像などを表示することができます。格子を表示して文字や画像を並べやすくしたり、画像を表示してその画像を使ったクイズを作ったりと、さまざまな活用方法が考えられます。なお、背景はフレームごとに別々に設定できます。

手順 背景に格子を表示する

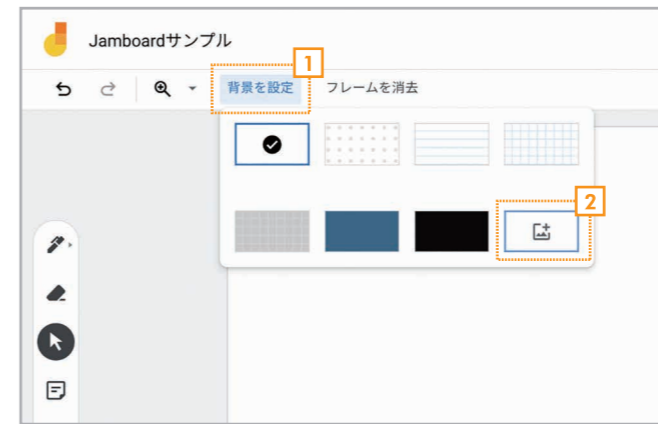


- 1 [背景を設定]をクリックします。
- 2 背景の一覧が表示されたら[グラフ(青)]を選択します。



- 3 背景に格子が表示されます。

手順 背景に画像を表示する

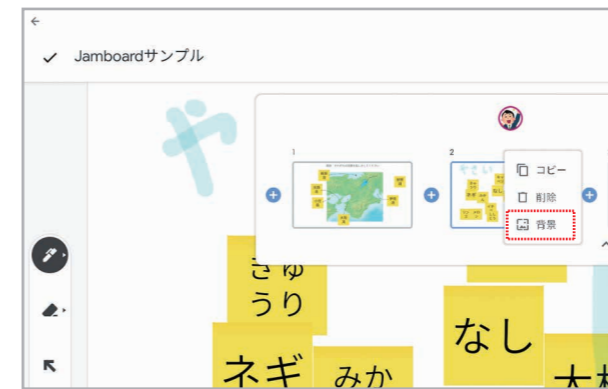


- 1 [背景を設定]をクリックします。
- 2 背景の一覧が表示されたら [画像] を選択します。
- 3 画像を選択する画面が表示されます。ここでは [Googleドライブ] を選択します。
- 4 Googleドライブに保存されている画像ファイルを選択します。
- 5 [フレームの背景に設定]をクリックします。
- 6 フレームの背景に画像が表示されます。

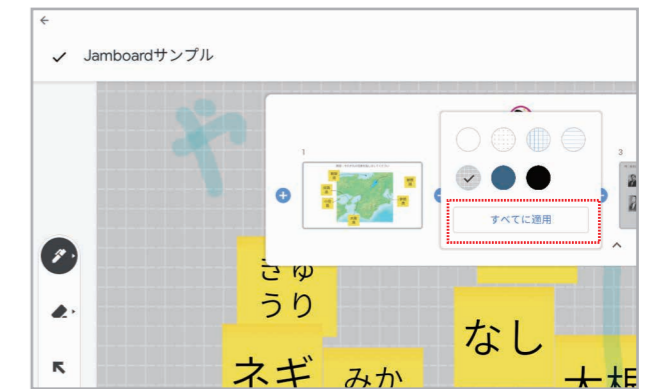


Android 版 Jamboard での操作

Android版Jamboardでは、フレームバーを展開し、各フレーム右上のボタンをクリックしてメニューの [背景] を選択すれば背景を設定できます。



右上のボタンをクリックしてメニューの [背景] を選択します。



背景を選択するメニューが表示されます。[すべてに適用] をクリックすると、すべてのフレームの背景を一括設定できます。

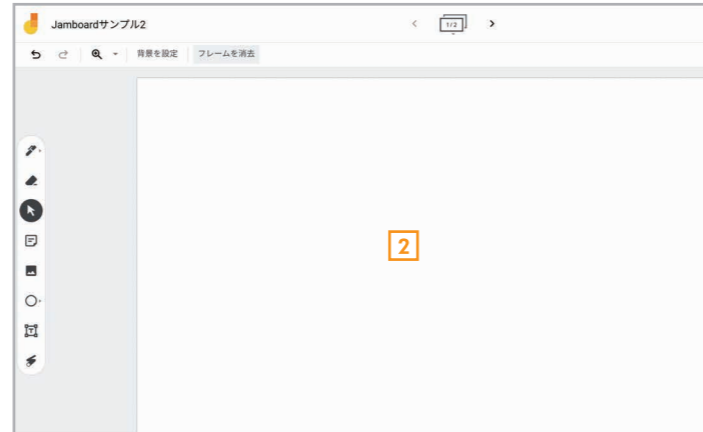
3-3 フレームを消去/削除しよう

フレームの「消去」はフレーム上の画像や文字、図形、線などをすべて消去して白紙の状態に戻すことです。フレームの「削除」はフレームそのものを削除することです。ここでは、フレームの消去と削除の方法を説明します。

手順 フレームを消去する



1 [フレームを消去]をクリックします。

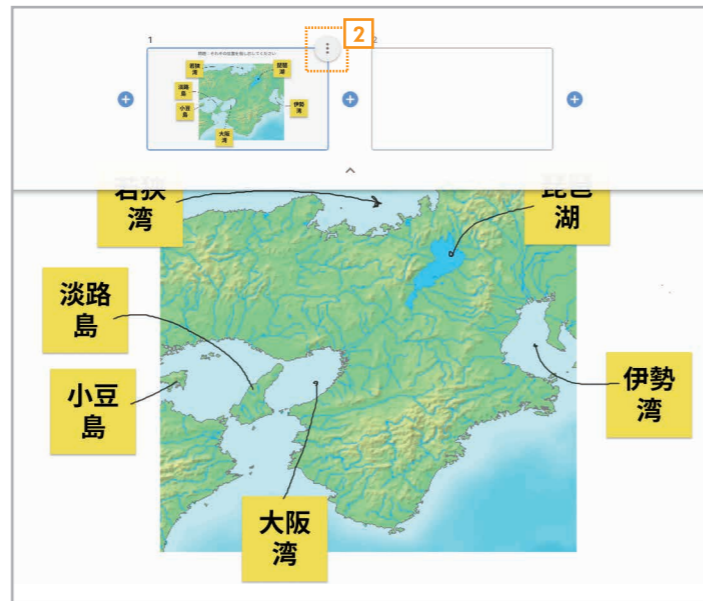


2 フレーム上の文字や画像、図形などがすべて消去されて白紙の状態になります。

手順 フレームを削除する



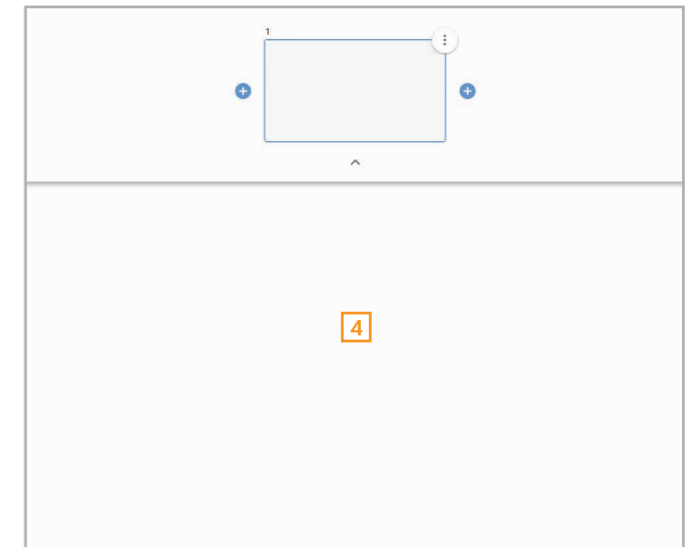
1 [フレームバーを展開]をクリックします。



2 フレームバーが表示されたら、削除したいフレームの右上のボタンをクリックします。



3 [削除]を選択します。



4 フレームが削除されます。



背景は消去されない

フレームを消去しても背景の設定はそのままです。したがって、背景に画像を表示している場合、画像は表示されたままになります。



Android版 Jamboard での操作

Android版Jamboardでフレームを消去するには、左側のメニューの [消去] ボタンを2回クリックしてください。確認のメッセージが表示されるので、[消去] をクリックするとフレームが消去されます。



Jamboard の共有と便利な機能

Jamboardは他のメンバーと共有できます。また、作ったJamをPDFや画像に変換する便利な機能も用意されています。ここでは、Jamの共有とこれらの便利な機能について説明します。

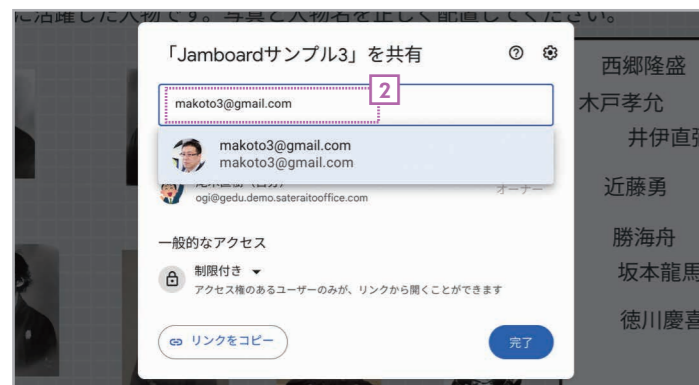
4-1 Jamを共有しよう

Jamboardでは、Jamを他のユーザーと共有して共同で作成・利用することができます。ここでは、その方法を説明します。

手順 Jamを共有する



1 [共有]をクリックします。



2 共有したい相手のメールアドレスを指定します。候補が表示された場合は、そこから選択すると簡単です。

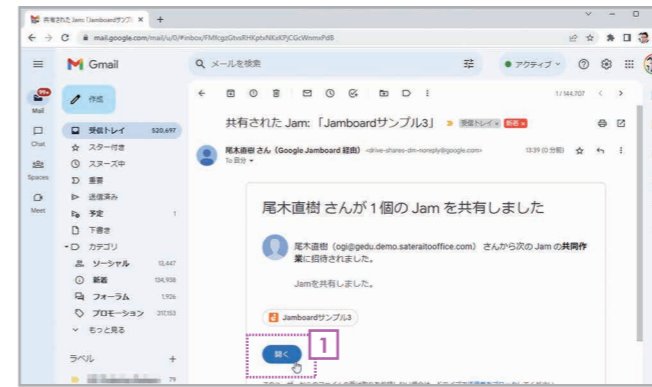


3 アクセス権限で「編集者」または「閲覧者」を選択します。

4 必要であればメッセージを入力します。省略してもかまいません。

5 [送信]をクリックします。

手順 Jamを共有された側の操作



1 共有されたことを知らせるメールが届くので、本文の[開く]をクリックします。

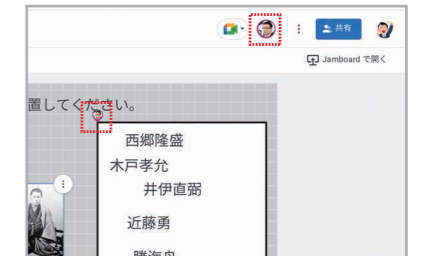


2 Jamboardが起動して共有されたJamが表示され、編集・閲覧できるようになります。



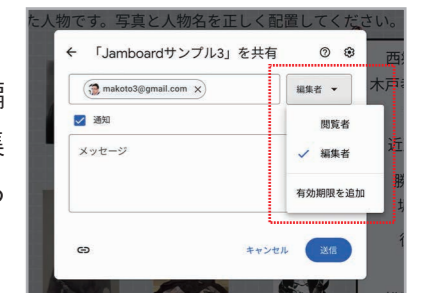
共有されたJamでの共同作業

共有されているJamでは、右上に共有されているユーザーのアイコンが表示されます。また、他のユーザーが線を引きたり画像や図形を作成・選択したりすると、そのユーザーのアイコンが表示されます。



「編集者」と「閲覧者」の違い

アクセス権限で「編集者」を選択すると、相手はJamを編集できます。「閲覧者」を選択すると、表示はできますが編集することはできません。なお、[有効期限を追加]を選択すると、アクセス権限の有効期限を設定することができます。



リンクを知っている全員で共有する

手順2の共有を設定する画面で、[一般的なアクセス]で「リンクを知っている全員」を選択し、アクセス権を設定して[リンクをコピー]を選択すると、JamのURLがクリップボードにコピーされます。そのURLを知らせることで、誰でもJamを共有できます。



Android版 Jamboard での操作

Android版Jamboardでは、右上の[その他のオプション]をクリックしてメニューを開き、[共有]を選択してください。あとの手順は基本的に共通です。

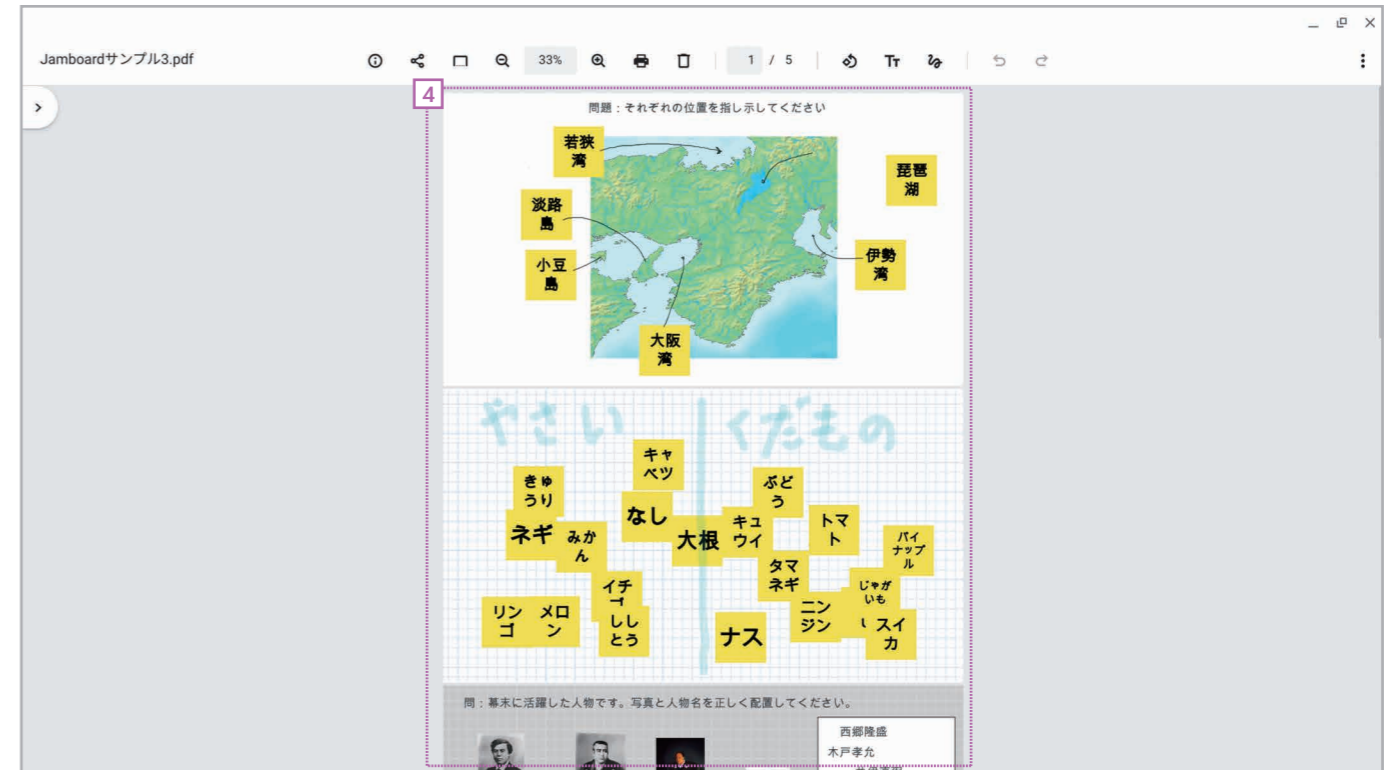
4-2 すべてのJamを1フレーム1ページのPDFファイルにしてダウンロードしよう

Jamboardには、作ったJamを1フレーム1ページのPDFファイルに変換する機能が用意されています。現在のJamの内容を記録のために保存したり、Jamboardを持っていない人にJamboardで作った内容を見せたりするときに活用してください。

手順 Jamを1フレーム1ページのPDFファイルにする



- 1 PDFにしたいJamを読み込んだら、☰ [その他の操作] をクリックします。
- 2 ⬇ [PDF形式でダウンロード] を選択します。
- 3 PDFファイルに変換されてパソコンにダウンロードされます。なお、Chromebookの場合は「マイファイル」の「ダウンロード」にダウンロードされます。



- 4 PDFファイルを開くと、Jamの内容が表示されます。ただし、PDFファイルなので表示されるだけでJamboardのように編集することはできません。



Android版 Jamboard での操作

右上の[その他のオプション]をクリックして、メニューのPDF [JamをPDF形式で共有] を選択します。その後、[ファイルで共有]を選択するとダウンロードされます。



4-3 現在のフレームを画像として保存しよう

Jamboardには、現在のフレームの内容を画像ファイルに変換する機能が用意されています。現在のフレームの状態を記録のために保存したり、Jamboardを持っていない人に見せたりするときに活用してください。

手順 現在のフレームの内容を画像ファイルにする



- 1 Jamを読み込んだら、画像ファイルにしたいフレームに切り替えます。
- 2 [その他の操作]をクリックします。
- 3 [フレームを画像として保存]を選択します。



- 4 現在のフレームがPNG形式の画像に変換されてダウンロードされます。なお、Chromebookの場合は「マイファイル」の「ダウンロード」にダウンロードされます。



- 5 画像ファイルを開くと、フレームの内容が表示されます。ただし、画像ファイルなので表示されるだけでJamboardのように編集することはできません。



Android版 Jamboard での操作

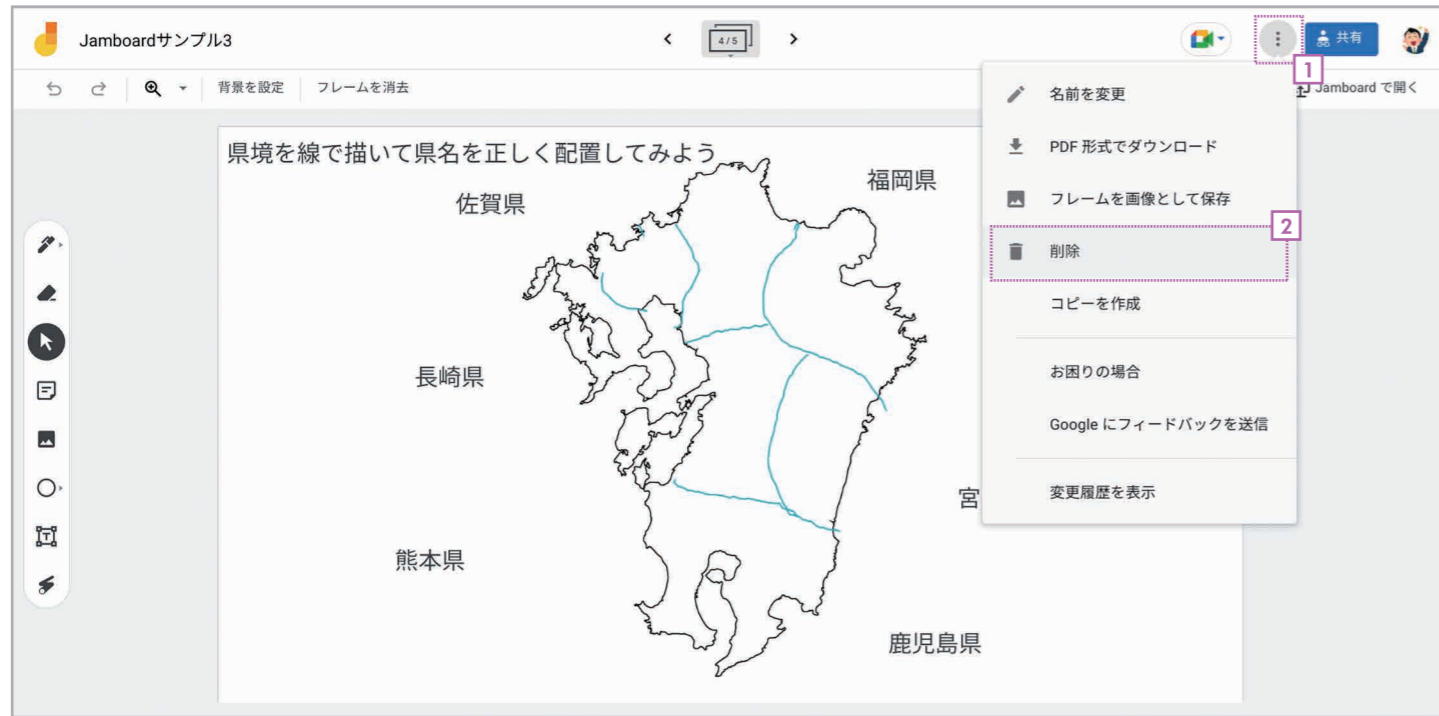
右上の[その他のオプション]をクリックして、メニューの[このフレームを画像として共有]を選択します。その後、[ファイル]を選択すると画像ファイルがダウンロードされます。



4-4 現在のJamを削除しよう

現在読み込んでいるJamが不要であれば、すべて削除することもできます。ここでは、その手順を説明します。

手順 現在編集しているJamを削除する



1 **☰** [その他の操作]をクリックします。

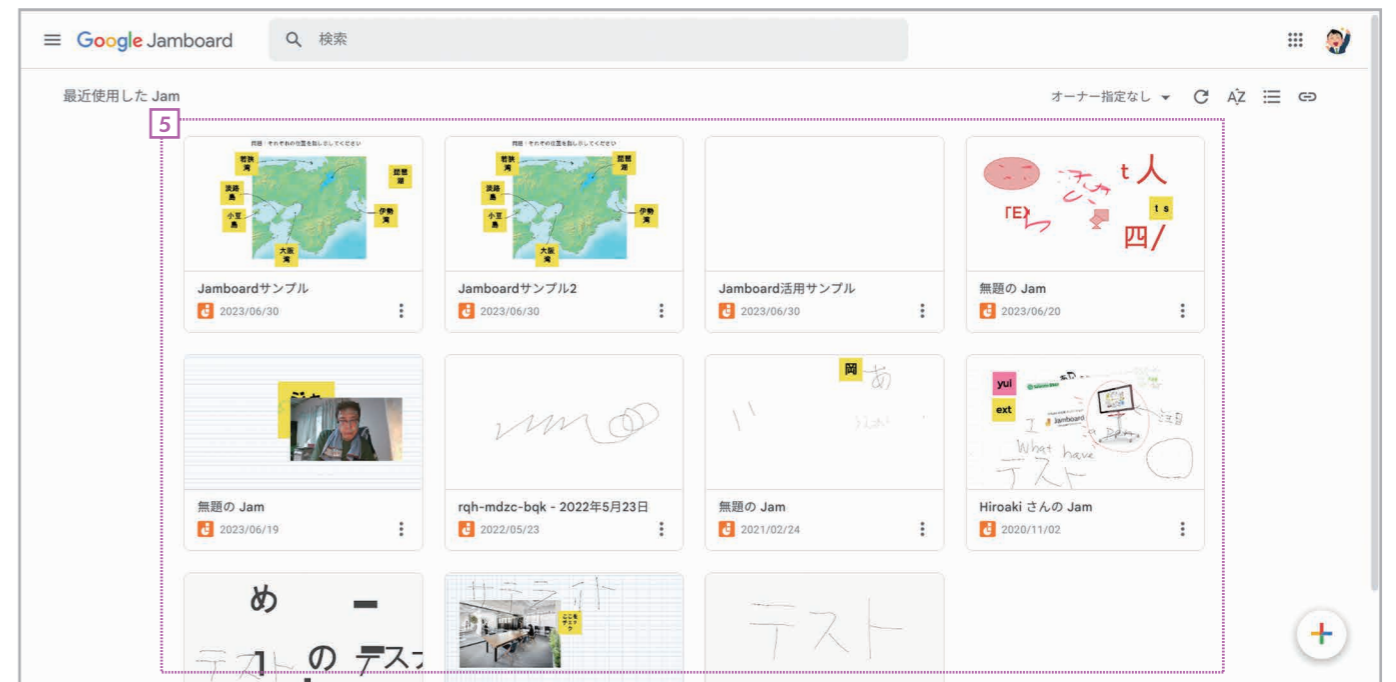
2 **🗑️** [削除]を選択します。



3 確認のメッセージが表示されたら**OK**をクリックします。



4 **🏠** [Jamboardのホーム画面に移動]をクリックします。



5 Jamが削除されてホーム画面に切り替わります。



ホーム画面で削除する

ホーム画面で、それぞれのJamの **☰** [その他の操作]をクリックし、**🗑️** [削除]を選択してもかまいません。



4-5 現在のJamをコピーしよう

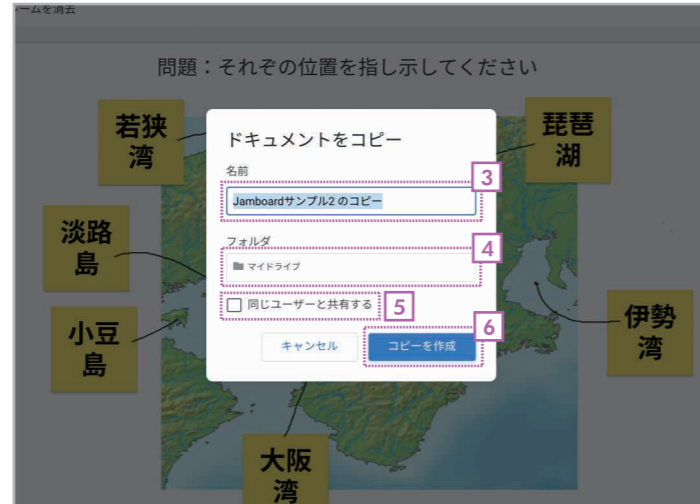
現在、編集しているJamのコピーを作成できます。複数のフレームがある場合は、それも含めた全体がコピーされます。現在のJamをもとに新しいJamを作りたいときなどに利用してください。

手順 現在編集しているJamをコピーする



1 [その他の操作]をクリックします。

2 [コピーを作成]を選択します。

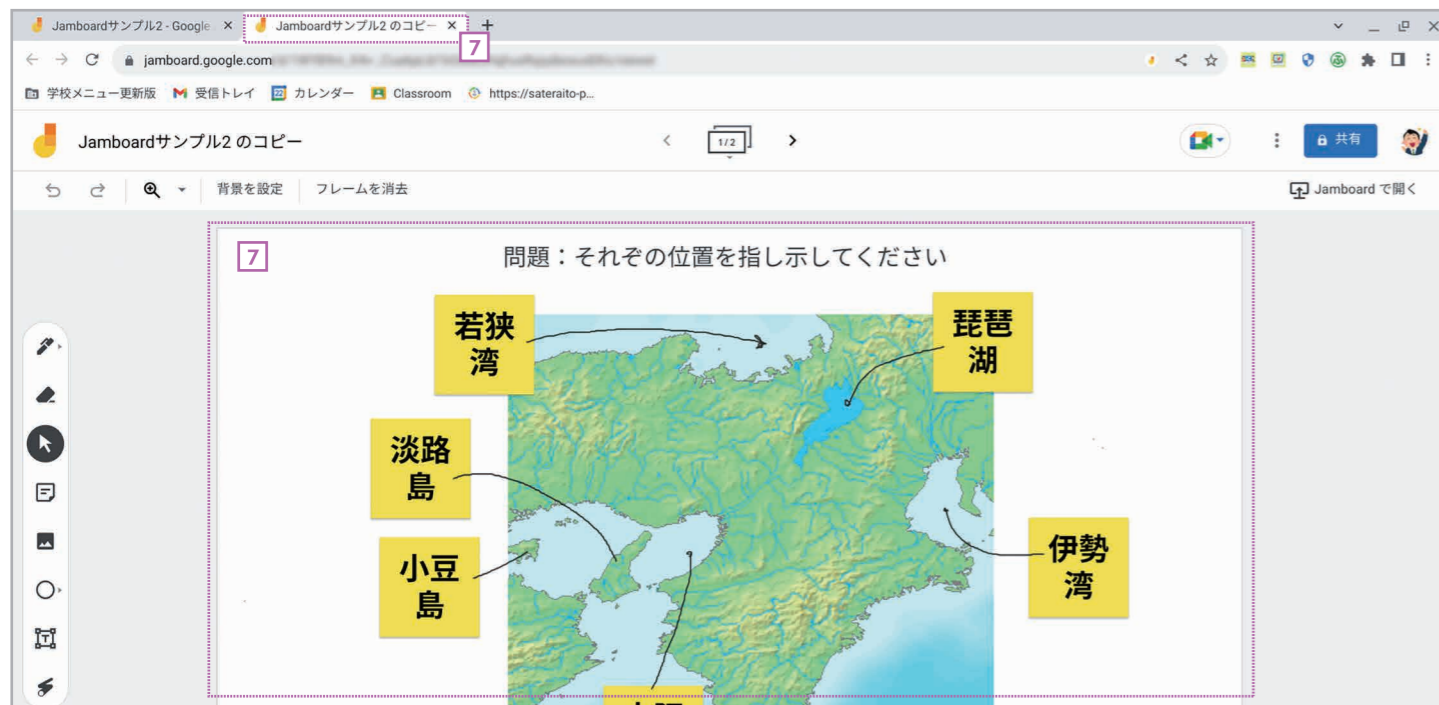


3 コピー後のJamの名前(ファイル名)を設定します。

4 作成する場所を確認します。必要であれば変更します。

5 Jamを共有している場合は、共有の設定を引き継ぐかどうかを設定します。チェックすると同じユーザーと共有できます。

6 [コピーを作成]をクリックします。



7 新しいタブにコピーされたJamが表示されて、編集できる状態になります。

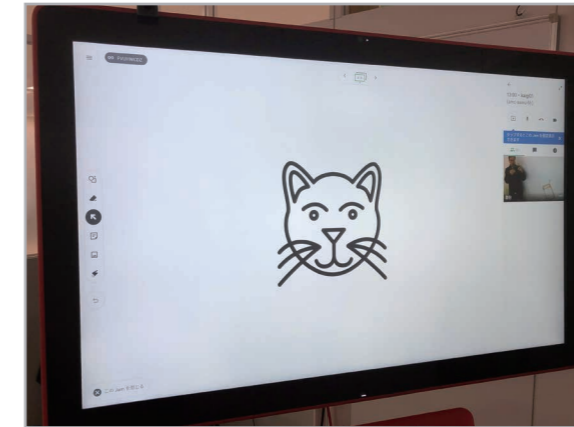
コラム



Jamboard と デジタルホワイトボードの活用

グーグルはJamboardに対応したデジタルホワイトボード製品を発売しています。これは、タッチ操作に対応した大型のディスプレイであり、黒板のように教室に設置して利用します。

このデジタルホワイトボードにはソフトウェアとしてJamboardが組み込まれているので、専用のペンで線や文字を書いたり、画像、付箋などを貼り付けたりできます。使い方は、Chromebookで利用できるJamboard(Web版/Android版)と基本的には同じです。



また、生徒のChromebookを接続して、デジタルホワイトボードの内容を生徒のJamboardに表示したり、生徒のJamboardの内容をホワイトボードに表示したりすることも可能です。

なお、Jamboardに対応したデジタルホワイトボード製品にはいくつかの種類があります。詳細はサテライトオフィスにお問い合わせください。

Jamboardアプリが組み込まれているホワイトボードの例

Web版のJamboard



Jamboardで開く

Jamboardに対応したデジタルホワイトボードが利用できる環境では、右上に [Jamboardで開く] ボタンが表示されます(Web版のJamboard)。クリックすると、現在の内容をデジタルホワイトボードで表示できます。

Android版Jamboard



Android版Jamboardでは、右上に [Jamboardで開く] ボタンが用意されています。クリックすると、現在の内容をデジタルホワイトボードで表示できます。